

Data Book of Hakuba Village

白馬村村勢要覽 統計資料2016



長野県 白馬村

目 次

歴史の中での白馬村	1
白馬村の歩み	3
自然	11
人口	14
行政・議会	17
財政	21
選挙	23
福祉	24
保健衛生	26
産業	29
運輸・治安・防災	32
観光	34
道路・河川・開発	37
上下水道	39
学校教育	40
社会教育・社会体育・文化財	42
参考資料	45
村内主要公共機関・施設	50
村民憲章・村花・村木・姉妹都市	51

歴史の中での白馬村

● 古代の白馬村

古代白馬村の地は信濃のうちにあっても、やや特殊な文化環境にありました。今を去る 6 千年ほど昔、縄文時代前期末に白馬岳より産出する滑石が各地に運ばれて、当時盛行した人々が身体を玉類で装飾する習俗の源となったこと、また白馬岳周辺の蛇紋岩が広く石斧の材料として使用されたこと、弥生時代以降になると、村南部の湿地帯を取りまく段丘上に米作りの集落郡が起り、古墳時代に入ると、それらの集落の支配者たちがこぞって墳墓を築いたために、今もこのあたりは有数の古墳地帯となっていることなどです。

また、ここは姫川を通して糸魚川と通じ、白馬山塊に産するヒスイが、縄文時代から古墳時代まで、この谷から運ばれていきました。後年千国道と呼ばれる街道は遙かな縄文時代にその姿を現し始めていました。

● 平安鎌倉時代の白馬村

今でも白馬・小谷地方を「小谷四ヶ庄」と呼ぶ人がいますが、今から 800 年くらい前、この辺りは千国庄と呼ばれ、六条院領でした。六条院というのは白河上皇が長女都芳門院嬪子内親王の御所として建てたもので、内親王の死後はこれを寺として多くの荘園の寄進が行われ、千国庄もその一つとされています。

建久元年（1190）の「新見文書」に「六条院領信乃国千国御庄内、於他里、飯守所」という記録があります。飯守は飯森、所は荘園の政務を司る所「政所」で、当時相当の文化があったものと思われます。白馬岳のオオサクラソウの伝説もこの頃の華やかな文化の名残の一つでしょう。

● 戦国時代の白馬村

戦国時代初期の頃の四ヶ庄は、前期六条院領でしたが、その実際の支配者は土地の豪族仁科氏の士族であったと言われています。重文の本殿をもつ沢渡神明社については、創立年代は不明ですが、ここは弘安 6 年（1286）の銘のある懸仏二面（重美指定）が現存しており、この懸仏は大町市の神明宮に現存する懸仏と同一のものであることから、そのような推測をすることができます。そしておそらく、それが沢渡氏だったでしょう。沢渡氏は永く今の三日市場大屋敷辺りに居住していたようです。すでに応永 7 年の大塔城合戦に沢渡五郎が大町以北の人として参加した記録があります。

延徳 2 年（1490）といえば大塔合戦から 90 年後ですが、仁科氏の士族飯森十郎盛春により長谷院が開かれています。これから天正に至る 100 年間は四ヶ庄盆地の本格的な戦国の世で、現在語り継がれている幾つかの城跡もこの頃に築かれたもので、幾回かの合戦がありました。

● 封建社会の白馬村

乱れに乱れた戦国の世も終末を告げ、慶長 19 年（1614）には大がかりな検地が松本藩により行われました。この時石高が示された本村は、佐野・沢渡・飯田・堀之内・蕨平・塩島の七村のみで、その後慶安元年（1468）から承応年間にかけて、細野・大出・野平・峰方・深沢空峠の各村が新田村して独立を認められ、暫次現在の地区形態ができると同時に、六公四民というような重税に農民は苦しみました。寛文 8 年（1668）の宗門改めをみると、一戸 30 数人という大家族もみられる社会でした。

人口は年を追って増加し、開墾が奨励された各部藩で新田が開かれ、戸数も増えていきましたが、天候に頼る稲作のため、たびたびの凶作と重税に農民は苦しみ、餓死する者も多く、新田村と他村との間に山論が多々起こりました。

元禄年間には現在ある地区のほとんどが本村あるいは支村として姿が整い、各村の間に道路が開け、文政年間になると初市・暮市・盆市などの市が開かれ、庚申講・二十三夜講などが盛んとなっていきます。

● 明治時代の白馬村

江戸時代、国境警備や宗教登山、猟師のみの対象でしかなかった西岳一帯は、明治 26 年まで省みる者もなく、山名さえ定かでなかった白馬岳ですが、陸地測量部が一等三角点を撰点、27 年にはウエストーン氏が登山、31 年には河野零蔵氏等の学術研究登山がなされ、一躍高山植物の宝庫として全国にその名が知られるようになりました。明治 34 年より登山者は年を追って増加の一途をたどるようになり、40 年には山小屋も設けられ、白馬の観光の基礎となりました。

また、高山植物の採集は明治 42 年にすでに禁止が始まりました。

● 大正以後の白馬村

それまでの主要な交通機関であった馬車あるいは人力車・ランプが、乗合自動車・電燈にかわったのは大正 8 年頃で、鉄道は昭和 7 年に森上まで開通しました。産業といえば、水稻・養蚕・麻を中心とする純農村で、一雨降れば荒れ狂う平川・松川に苦しみながら新田を起こし、人々は昔ながらの細々とした家計をたててきました。

明治後年、日本に伝えられたスキーは、大正時代になると白馬山麓にも普及し、山岳スキー場として学生や山岳家に認められるようになりました。ガイドの村細野（現八方）は昭和 21 年頃から民宿業を始めました。太平洋戦争後スキーは大衆化してきましたが、スキー場にリフトがかけられたのは昭和 27 年以後のことで、白馬村が誕生した 30 年代こそ現代に至る白馬の革命が行われた時代でした。

白馬村の歩み

年 代	で き ご と
1956	昭和31年9月30日 神城村と北城村が合併し白馬村となる。庁舎は旧北城村役場を使用、神城村役場を支所とする。
	11月 初代白馬村長に太田新助氏が当選する。
1957	32年5月 第1回白馬村議会議員選挙が行われ、議長に北沢幸義氏が就任する。
	7月 集中豪雨231ミリ、70町冠歩水、被害額1億1千万円、谷地川、木流川が氾濫する。
	8月 大糸線全線開通する。(8月15日)
	10月 通吊橋完成
1958	33年5月 飯森に11町歩の開田完成
	12月 八方尾根に白馬ケーブル架設される。 白馬村に初めてテレビ入る。
1959	34年3月 白馬中学校建設、4月から開校となる。
	7月 信濃四ッ谷駅まで電化完成
	9月 台風15号のために松川堤防決壊。北城小学校他、家屋流出浸水114戸。被害額は2億9千万円にのぼり国の災害救助法の適用を受ける。 県道糸魚川線2級国道148号となる。
1960	35年7月 森上駅まで電化が進み、飯森駅営業開始 佐野民宿で都会学生の合宿始める。学生村の始めである。
	10月 村長選挙、太田新助氏再選
1961	36年4月 白馬村議会議員選挙
	10月 森上一新宿間に定期準急列車走る。
	12月 全村有線放送電話設置 白馬村公民館新築完成
1962	37年4月 平川・松川直轄砂防工事に着手
	8月 ヘリコプターによるいもち病の空中防除始まる。
1963	38年1月 昭和31年4月の着工以来7ヵ年を要した平川源太郎の第二砂防堰堤完成
	3月 第41回全日本スキー選手権アルペン競技大会八方尾根で開催 島津貴子さんご来臨
	4月 白馬高校が県立校となる。
	8月 河野建設大臣、平川・松川の砂防視察に来村 白馬小唄できる。
	10月 都市計画事業始まる。ヘリコプターによる夏山物資輸送、別荘分譲地造成始まる。
1964	39年3月 野平、嶺方分校廃止 平川橋のかさあげ工事完了
	4月 神城・北城小学校名を廃しそれぞれ白馬南・白馬北小学校に改称
	8月 皇太子殿下同妃殿下ご来臨、八方尾根登山 ソフトボール全国大会開催
	10月 村長選挙、太田新助氏三選
	12月 信濃四ッ谷駅前都市計画、中高層ビル完成 国民宿舎八方池山荘完成
1965	40年4月 白馬村議会議員選挙が定員18名となり行われる。
	7月 松川氾濫、大出21戸床上浸水
1966	41年3月 常陸宮殿下御夫妻八方尾根へスキーにご来遊
	8月 深空野別荘団地開村式
	9月 太田村長の村葬白馬中学で行われる。
	10月 村長選挙、松沢安蔵氏当選 村内の国道148号線全線舗装化
	11月 白馬～長野線全通 児童館新築完成

年 代	で き ご と
1967	<p>42年2月 第45回全日本スキー選手権大会、八方尾根で開催</p> <p>4月 四ッ谷駅前広場都市計画工事完成</p> <p>5月 11日～6月25日まで雨降らず、ポンプ30台ホース1万mを購入し揚水するが、作付けできない田がある。</p> <p>9月 白馬村章決まる。</p> <p>11月 白馬村合併10周年記念式典</p>
1968	<p>43年2月 第23回国体スキー競技会八方尾根で開催され、高松宮殿下ご来臨</p> <p>70m級白馬シャンツェ完成</p> <p>7月 中学校にプール完成</p> <p>10月 信濃四ッ谷駅を白馬駅に改名</p>
1969	<p>44年4月 白馬村議会議員選挙</p> <p>8月 集中豪雨襲来、被害額2億6300万円</p>
1970	<p>45年10月 村長選挙、松沢安蔵氏再選</p> <p>12月 白馬電報電話局新設、電話自動化になる。</p> <p>白馬駅新築完成</p>
1971	<p>46年3月 南部保育所完成</p> <p>6月 白馬南小にプール完成</p> <p>12月 白馬北小学校改築</p>
1972	<p>47年3月 白馬一新宿間特急列車走る。</p> <p>6月 白馬北小にプール完成</p> <p>12月 白馬南小学校改築</p>
1973	<p>48年2月 第10回全国中学生スキー大会、岩岳で開催</p> <p>4月 白馬村議会議員選挙</p> <p>9月 広域基幹林道(白馬～小谷東山線)着工</p>
1974	<p>49年8月 神城地区県営圃場整備事業着工</p> <p>9月 村長選挙、横沢裕氏当選</p> <p>11月 白馬村天然記念物6件を指定</p> <p>12月 上水道第1次拡張工事完成</p>
1975	<p>50年3月 中部・北部保育所完成</p> <p>11月 SBC・NBS白馬サテライト局開局</p> <p>白馬小谷衛生センター完成</p>
1976	<p>51年3月 白馬村総合計画策定</p> <p>6月 直轄砂防事業15周年記念式典</p> <p>8月 高校総体登山競技会開催</p> <p>9月 合併20周年記念式典</p> <p>10月 国保診療所改築完成</p> <p>12月 森上駅前広場整備される。</p> <p>上水道神城地区統合される。</p>
1977	<p>52年4月 白馬村議会議員選挙</p> <p>11月 八方に40m級ジュニアシャンツェ完成</p>
1978	<p>53年3月 国保診療所で歯科診療始まる。</p> <p>4月 第57回全日本アルペンスキー競技会開催</p> <p>5月 白馬高校第1期改築工事に着手</p> <p>6月 水神宮橋流失</p> <p>8月 白馬いこいの杜建設に着手。保養センター、グリーンスポーツ施設が建設される。</p> <p>9月 村営グラウンド夜間照明施設完成</p> <p>村長選挙、横沢裕氏無投票再選</p>

年 代	で き ご と
1979	<p>54年3月 上水道第1期拡張工事完成</p> <p>8月 全国野外活動指導者会議開催</p> <p>9月 役場新庁舎2年計画で完成</p> <p>11月 平川橋、水神宮橋復旧工事に着手 松川橋完成 白馬村村民憲章制定される。</p>
1980	<p>55年3月 姫川平川合流点完成(村道深空吊橋完成)</p> <p>4月 防災行政無線完成、有線放送閉局</p> <p>6月 グリーンスポーツの森にテニスコート完成 長野県植樹祭がグリーンスポーツで行われ、桜160本が植樹される。</p> <p>8月 衛生センターに酸化処理槽が増設される。</p> <p>10月 低温長雨の異常気象により凶作、被害額5億円余</p> <p>11月 平川橋完成</p> <p>12月 除雪ロータリー車購入 農業者トレーニングセンター完成 29日 雪崩源太郎水源を襲う 水神宮橋完成</p>
1981	<p>56年1月 未曾有の豪雪で家屋の破損あいつぐ。</p> <p>8月 白馬村多目的研修集会施設完成</p> <p>11月 塵芥収集車購入</p> <p>12月 農産物処理加工施設・多目的集会施設完成</p>
1982	<p>57年1月 長野県スキー大会週間</p> <p>2月 第1回FIS国際大会開催</p> <p>4月 突風により村内65戸が破損、被害総額は3億5千万円</p> <p>6月 NHK白馬FM局開局</p> <p>7月 深夜営業騒音規制区域となる。 12日 静岡県河津町と姉妹都市提携 22日～8月24日 マンガ集団50周年記念行事としてマンガ王国イベントが開催される。</p> <p>8月 図書館開設</p> <p>9月 上水道第2次拡張事業二股浄水場完成</p> <p>10月 村長選挙、横沢裕氏三選 神城駅前広場整備完成 白馬岳頂上宿舎完成 TBS白馬サテライト局開局</p> <p>12月 歴史民族資料館、林業資料展示施設完成 雪上車・除雪車を購入 飯森踏切立体交差化工事完成</p>
1983	<p>58年1月 長野県スキー大会週間</p> <p>4月 B&G白馬海洋センター完成</p> <p>6月 県営かんがい排水事業平川地区竣工</p>
1984	<p>59年3月 財団法人白馬村振興公社設立</p> <p>7月 農業者トレーニングセンター完成 集中豪雨が白馬東部を襲い、被害額は6億6千万円余</p> <p>8月 国道148号佐野～四ツ谷区改良舗装工事完成</p> <p>10月 31日 和歌山県太地町と姉妹都市提携</p>
1985	<p>60年3月 姫川源流「名水百選」に選ばれる。 白馬小谷清掃センター完成 大北広域消防北部分署完成</p> <p>6月 県営ほ場整備事業神城地区竣工</p> <p>6月～7月 梅雨による被害続出、被害額13億4千万円</p> <p>12月 村の人口8000人となる。</p>

年 代	で き ご と
1986	<p>61年2月 第35回全国高校スキー大会開催</p> <p>3月 白馬村第2次総合計画策定</p> <p>8月 白馬村合併30周年記念式典</p> <p>9月 村長選挙、横沢裕氏四選</p> <p>10月 白馬大橋完成</p> <p>白馬村社会福祉協議会が法人化(郡下初)</p> <p>11月 飯森地区県営ほ場整備事業着工</p> <p>1998年冬季オリンピック招致の「スローガン」「シンボルマーク」決定</p> <p>12月 NHK白馬ラジオ中継放送局開局</p>
1987	<p>62年2月 第42回国民体育大会冬季大会スキー競技会開催</p> <p>4月 白馬村南部農業者トレーニングセンター完成</p> <p>6月 野外彫刻シンポジウム開催</p> <p>8月 村道0105号線(新田～八方間)「日本の道百選」に選ばれる。 2日～9日 JIFAS(冒険とスポーツの国際映画・映像)白馬村初開催</p> <p>10月 村道0105号線竣工</p> <p>オリンピック白馬村推進協議会設立</p> <p>第1回白馬村差別をなくす村民大会開催</p> <p>11月 ふれあいの杜公園造成工事に着手</p> <p>冬季オリンピック招致推進村民大会開催</p> <p>12月 国道148号線森上バイパス完成</p> <p>オリンピック計画書をJOCへ提出</p> <p>白馬連山と風吹大地が長野の自然百選に認定</p>
1988	<p>63年2月 白馬北小学校第1期改築工事(中校舎)完了</p> <p>3月 屋外広告物の規制開始(村内5路線が対象)</p> <p>「オリンピック招致県縦断燈火リレー」(長野県早起き野球連盟主催)白馬へ</p> <p>4月 日本オリンピック委員会(JOC)オリンピック競技会場予定地を視察</p> <p>国土調査事業開始</p> <p>6月 1998年冬季オリンピック国内候補地「長野」に決定</p> <p>7月 オリンピック招致準備室設置</p> <p>8月 浩宮さま百名山登山で五竜岳にご来臨</p>
1989	<p>元年1月 「オリンピック少年少女友の会(旭川・盛岡・山形・長野)」設立</p> <p>3月 松川流路工事に着手</p> <p>第8回ジュニアオリンピック競技大会開催</p> <p>白馬北小学校改築工事(南側管理等)完了</p> <p>4月 白馬村議会議員選挙</p> <p>大北広域消防北部分署を大北広域北部消防署と改称</p> <p>6月 白馬村農業者体験実習館完成</p> <p>7月 第4回JIFAS開催</p> <p>10月 白馬村「土地監視区域」に指定される。</p> <p>ふれあいの杜完成</p> <p>11月 景観形成基本計画策定事業に着手</p> <p>県認可により下水道事業に着手</p> <p>12月 白馬村多目的スポーツセンター完成</p>
1990	<p>2年2月 世界プロスキー選手権大会(日本初)開催</p> <p>オリンピックアルペン競技男子スーパーG・男子滑降会場予定地となる。</p> <p>4月 白馬小谷衛生施設組合を白馬山麓環境施設組合と改称(美麻村加入のため)</p> <p>7月 白馬ジャンプ競技場工事に着手</p> <p>「白馬村外交官」養成講座スタート</p> <p>8月 農業集落排水事業に着手</p> <p>海外通話が可能な公衆電話を村内6箇所に設置</p> <p>9月 村長選挙、西沢泰氏無投票初当選</p> <p>10月 公共下水道事業(大出終末処理場及び管渠工事)着工</p> <p>11月 IOC委員のモナコ皇太子がオリンピック競技予定地を視察</p> <p>白馬名産セレクトフェア開催(グランプリに白馬紫米)</p>

年 代	で き ご と
1991	<p>3年2月 国際オリンピック委員会 (IOC) 調査団来村、競技予定地を調査 第64回全日本学生スキー選手権大会 (インカレ) 開催</p> <p>3月 平川流路工第一期工事完了</p> <p>4月 スパイクタイヤが使用禁止となる。</p> <p>5月 第6回JIFAS開催</p> <p>6月 1998年冬季オリンピック開催地「長野」に決定</p> <p>9月 台風19号、家屋の損壊等村内に被害もたらす。</p> <p>11月 白馬駅前「気象標示板」情報提供開始 オリンピック道路白馬ルート発表</p> <p>12月 オリンピック推進委員会設立 白馬ラベルのビール、日本酒 (夢白馬・白馬憧憬) 発売 国道148号線に無散水融雪工事 (白馬高校入り口から大楢川まで) 完了</p>
1992	<p>4年1月 白馬雪彫まつり開催</p> <p>2月 ABN白馬サテライト局開局 白馬いこいの杜スポーツアリーナ完成</p> <p>3月 嶺方簡易水道拡張工事完了 全日本スキー選手権大会開催</p> <p>4月 改正白馬村開発基本条例施工 ハインリッヒ・C・ベラン氏とパノラマ面作成の調印</p> <p>6月 株式会社夢白馬 (第3セクター) 設立</p> <p>8月 AET事業開始</p> <p>12月 森上跨線橋完成 白馬ジャンプ競技場完成 白馬村オリンピック選手育成委員会設立</p>
1993	<p>5年2月 オリンピック子どもフォーラム開催 白馬南小学校校舎増改築工事完了</p> <p>5月 第8回JIFAS白馬大会開催</p> <p>8月 大出区・白馬町区・八方口区の一部において公共下水道が供用開始となる。</p> <p>10月 白馬ジャンプ競技場オールシーズン化工事完了</p> <p>11月 白馬村保健福祉ふれあいセンター完成</p>
1994	<p>6年2月 エューランド地区が村内初となる景観形成住民協定地に認定される。 第1回白馬の雪祭り開催</p> <p>3月 オオタカ保護条例制定</p> <p>4月 オリンピック旗・パラリンピック旗献せセレモニー開催</p> <p>5月 長野オリンピックボランティア第一次募集</p> <p>8月 村長選挙、福島信行氏当選 クロスカントリー競技場建設工事に着手</p> <p>9月 第1回FISサマージャンプ大会開催</p>
1995	<p>7年2月～3月 全日本スキー選手権大会開催</p> <p>6月 第10回JIFAS開催</p> <p>7月 県北部豪雨、24時間の降水量291mmを観測し村内多数の被害 白馬中学校全面改築工事に着手</p> <p>9月 松川端に雇用促進住宅完成</p>
1996	<p>8年3月 FISワールドカップアルペン男子スピード系競技開催 白馬村第3次総合計画策定</p> <p>4月 特別養護老人ホーム「白嶺」が広域施設として完成 白馬村在宅介護支援センター・デイサービスセンターが白嶺に併設し完成</p> <p>4月～9月 景観形成住民協定が各地で締結される。</p> <p>8月 道の駅白馬完成</p> <p>9月 初の神城・北城合同村民運動会を開催 白馬村合併40周年記念式典</p> <p>11月 オリンピック関連道路白馬ルート開通</p> <p>12月 白馬中学校全面改築工事完了 姫川源流と親海湿原 他9ヶ所が関川姫川水百選に認定</p>

年 代	で き ご と
1997	<p>9年1月～3月 オリンピック・パラリンピック前大会として、各種ワールドカップスキー大会・国際障害者クロスカンTRIESスキー競技会が開催される。</p> <p>4月 白馬村議会議員選挙</p> <p>7月 平成元年10月に指定された国土利用計画法による「監視区域」が解除される。</p> <p>10月 オリンピック100日前イベント</p> <p>11月 災害後の復旧により大糸線全線開通</p> <p>12月 青木湖バイパス開通 神城駅全面改築工事完了 オリンピックカウントダウンイベント</p>
1998	<p>10年1月 23日 オリンピック聖火リレー</p> <p>2月 7日～22日 第18回オリンピック冬季競技大会</p> <p>3月 1日 パラリンピック聖火リレー 5日～14日 第7回パラリンピック冬季競技大会</p> <p>4月 白馬村営長野駐車場利用開始 ウイング21完成 オリンピック・パラリンピック成功祝賀会開催 上村愛子選手・丸山直也選手に白馬村スポーツ栄誉賞を授与</p> <p>7月 ノルウェービレッジにオリンピック記念館オープン</p> <p>8月 村長選挙、福島信行氏無投票再選</p> <p>9月 戸籍をコンピュータ化</p> <p>10月 旧法務局白馬出張所に白馬村図書館開設</p>
1999	<p>11年2月 オリンピック1周年記念セレモニー</p> <p>4月 訪問看護ステーションはくば開設 まちづくり環境色彩計画を策定</p> <p>7月 ジャンプ競技場にオリンピックモニュメント完成 シルバー人材センター白馬事務所完成</p> <p>8月 青鬼地区 棚田百選に認定</p> <p>10月 大出吊橋、青鬼地区が信州のサンセットポイント百選に認定</p> <p>12月 白馬診療所に人口透折施設完成 ミディアムヒルジャンプ台完成</p>
2000	<p>12年2月 北アルプス広域連合設置される</p> <p>4月 白馬村指定居宅介護支援事業所開設</p> <p>6月 ウイング21にクライミングウォール完成 中部保育所に子育て支援ルーム開設</p> <p>7月 情報公開条例施行 北信越国体山岳競技開催</p> <p>8月 オリンピック記念誌発行 レッドデータブック発行</p> <p>11月 神城メモリアルパーク完成</p> <p>12月 青鬼地区が重要伝統的建造物群保存地区に選定される</p>
2001	<p>13年3月 白馬村第3次総合計画後期計画策定</p> <p>4月 介護老人保健施設白馬メディア完成 白馬村議会議員選挙</p> <p>7月 オーストリア レッヒ村と友好協定締結</p> <p>9月 白馬北小放課後児童クラブ開設</p> <p>10月 白馬村観光推進本部スタート</p>
2002	<p>14年1月 豪雪対策本部設置</p> <p>5月 白馬北小学校体育館完成</p> <p>7月 村長選挙、福島信行氏三選 白馬小径が遊歩百選に認定</p> <p>8月 ドイツ オーバーヴィーゼンタール市と友好都市協定締結</p> <p>12月 松川景観モデル事業、松川流路工事完了</p>

年 代	で き ご と
2003	<p>15年2月 ふるさと切手「信州の花」に白馬村の村花カタクリが認定 白馬南小学校体育館完成</p> <p>3月 白馬のまちづくりマスタープラン策定 白馬診療所リハビリ棟完成</p> <p>5月 村誌「白馬の歩み」完結 大出吊橋完成</p> <p>7月～8月 第54回長野県植樹祭 ふるさとの森づくり県民の集い開催 白馬Alps花三昧2003開催</p> <p>7月 白馬南小学校プール完成</p> <p>8月 白馬村・小谷村合併研究会設立</p> <p>10月 白馬小谷任意合併協議会設立 白馬南小学校130周年記念セレモニー</p>
2004	<p>16年3月 2005年スペシャルリンピックス(SO)冬季世界大会・プレ大会開催</p> <p>4月 白馬村観光局発足</p> <p>野平地区農業集落排水処理場完成</p> <p>7月 白馬村と小谷村の合併に関するアンケートの結果白馬小谷任意合併協議会の解散 公的個人認証サービス開始</p> <p>12月 白馬北小学校東校舎増築工事完了 白馬除雪基地完成</p>
2005	<p>17年2月 2005年スペシャルリンピックス(SO)冬季世界大会開催</p> <p>3月 東京農業大学と地域振興に係る連携協定を締結</p> <p>4月 白馬村議会議員選挙</p> <p>8月 11日 白馬大雪溪上部(杓子岳天狗菱)で土砂崩落</p> <p>12月 ミディウムヒル改修工事完了</p>
2006	<p>18年1月 豪雪対策本部を設置「平成18年豪雪」災害救助法適用</p> <p>3月 白馬村第4次総合計画策定</p> <p>4月 白馬南小放課後児童クラブ開設</p> <p>4月 白馬村地域包括支援センター開設</p> <p>7月 村長選挙、太田紘熙氏当選</p> <p>22日 白馬大雪溪上部(秋道)で土砂崩落</p> <p>9月 白馬村合併50周年記念式典</p> <p>10月 信州大学山岳科学総合研究所と地域振興に係る連携協定を締結</p>
2007	<p>19年3月 白馬村地域観光振興計画策定 北部保育園・中部保育園閉園</p> <p>4月 しろうま保育園開園 白馬村営農支援センター開設</p> <p>7月 日本オリンピック委員会(JOC)より白馬ジャンプ競技場および白馬クロスカントリー 競技場が2010年まで「スキー競技強化センター」として認定される</p> <p>9月 白馬村国民保護計画策定 白馬南小学校耐震補強工事完了 白馬北小学校耐震補強工事完了</p>
2008	<p>20年3月 南部保育園閉園</p> <p>4月 白馬村男女共同参画社会づくり計画策定</p> <p>6月 白馬北小学校プール完成 上村愛子選手に村民栄誉賞(第1号)を授与(2007-2008W杯総合優勝) 観光局長を公募し、庵豊氏が就任</p> <p>7月 事務事業評価制度導入</p> <p>8月 19日 白馬大雪溪上部(秋道)で土砂崩落</p> <p>10月 白馬中学校開校50周年記念式典</p> <p>11月 デマンド型乗合タクシー試験運行開始</p> <p>12月 古民家再生事業として庄屋「まるはち」完成</p>

年 代	で き ご と
2009	<p>21年2月 第58回全国高等学校スキー大会開催 白馬高校男子総合2位、男子クロスカントリーリレー優勝</p> <p>4月 白馬村乗合タクシー「白馬ふれ愛号」運行開始 白馬村議会議員選挙</p> <p>5月 9日 白馬岳(お花畑北斜面)で山林火災発生</p> <p>8月 ふるさと白馬応援し隊発足</p>
2010	<p>22年2月 バンクーバーオリンピックに白馬村から関係選手6名が日本代表として出場</p> <p>3月 バンクーバーパラリンピックに白馬村から関係選手2名が日本代表として出場</p> <p>8月 村長選挙、太田紘熙氏再選</p> <p>10月 ケーブルテレビ白馬試験放送開始</p>
2011	<p>23年3月 白馬村第4次総合計画(後期計画)策定</p> <p>4月 ケーブルテレビ白馬が正式に開局</p>
2012	<p>24年2月 2012ジャパンパラリンピッククロスカントリー競技大会開催</p> <p>5月 太平洋沿岸で金環日食を観測(白馬村は部分日食)</p> <p>7月 B&G海洋センタープールリニューアルオープン</p> <p>9月 白馬スキーの日(2月8日)制定</p>
2013	<p>25年2月 白馬村キャラクター「ヴィクトワール・シュヴァールブラン・村男Ⅲ世」がデビュー</p> <p>4月 白馬村議会議員選挙(52年ぶりの無投票)</p> <p>9月 文部科学省より白馬ジャンプ競技場及び白馬クロスカントリー競技場がノルディック複合競技のナショナルトレーニングセンター強化拠点施設に指定</p> <p>10月 『白馬村社協ディサービスセンター「岳の湯」』開所</p>
2014	<p>26年2月 ソチオリンピックに白馬村から関係選手5名が日本代表として出場 渡部暁斗選手がノルディックスキー複合個人にて銀メダルを獲得</p> <p>3月 ソチパラリンピックに白馬村から関係選手1名が日本代表として出場</p> <p>4月 ソチオリンピック・パラリンピック出場選手凱旋パレード、報告会、表彰式並びに祝賀会を開催 渡部暁斗選手に村民栄誉賞(第2号)を授与(ソチオリンピックノルディック複合銀メダル) 上村愛子選手にスポーツ特別功労賞(第1号)を授与(フリースタイルモーグル5大会連続入賞)</p> <p>7月 村長選挙、下川正剛氏当選 白馬ジャンプ競技場スタートタワー内に「白馬オリンピックギャラリー」がオープン</p> <p>10月 太地町姉妹都市提携30周年記念式典を開催 白馬高校スーパーバイザー委嘱式を開催</p> <p>11月 長野県神城断層地震災害の発生 ※平成26年11月22日(土曜日)午後10時08分頃 安倍総理大臣被災地視察のため来村</p> <p>12月 応急仮設住宅の完成と入居の開始</p>
2015	<p>27年4月 信州大学と防災、スポーツ振興、地域振興、教育及び人材育成等に係る全学連携協定を締結</p> <p>6月 長野県、県教育委員会、小谷村と白馬高校の国際観光科設置と全国募集に関する連携協定を締結 白馬クロスカントリー競技場に「多目的コース」を設置</p> <p>7月 富山県朝日町と災害時応援協定を締結</p> <p>9月 ヤフー株式会社と地域活性化に係る連携協定を締結 白馬高校公営塾を開講</p> <p>11月 白馬村消防団、堀之内区・三日市場区自主防災組織が防災功労者内閣総理大臣表彰受賞 神城断層地震復興祈念行事の開催</p>
2016	<p>28年3月 白馬高校教育寮「しろうま Pal House」開寮 白馬村第5次総合計画策定</p> <p>4月 白馬高校国際観光科開科 堀之内地区「堀之内高齢者支え合いセンター」完成</p> <p>5月 神城断層地震の被災者ための村営住宅着工</p> <p>6月 秋篠宮殿下が応急仮設住宅を訪問</p> <p>8月 SBDライブ株式会社と自動運転技術に係る連携協定を締結</p> <p>9月 1日 白馬大雪渓ルート雪不足のため通行禁止</p> <p>10月 白馬村村制施行60周年記念式典 平川小水力発電所竣工</p> <p>11月 震災復興村営住宅竣工(堀之内地区・三日市場地区・白馬町地区)</p>

自 然

●位置および地形

白馬村は、長野県の北西部に位置し、周囲 65.5km、南北 16.8km、東西 15.7km の盆地であり、南は佐野坂峠の分水嶺で大町市と、西は北アルプス白馬連峰で富山県に境を接し、北は小谷村、東は大町市美麻、長野市鬼無里に隣接しています。

地域の中央部を南北にフォッサマグナが走っており、この大断層地帯に白馬連峰から流れ出す河川によって扇状地が形成されています。

村の南部から北部へ曲折しながら流れる姫川は、白馬村の南端佐野坂に源を發し、東西山地より流れる支流谷地川・平川・松川・楠川などと合流し、遠く日本海へ及んでいます。

西側白馬連峰一帯は酸性火成岩類で形成されており、急峻な山岳美をみせ登山・ハイキング・スキー場等観光資源となっています。

また、東側山地は第三紀層で、柔らかな砂岩・凝灰岩などで構成されており、一部観光開発が進んでいますが、豊かな造林地帯となっています。

地目別面積

H28.1.1 現在(単位 m²)

総数	田	畑	宅地	山林	原野	沼池	雑種地	その他
189,360,000	7,651,038	2,267,029	4,572,602	34,445,690	22,762,968	59	2,326,435	115,334,179

資料 税務課（その他には、山岳地帯河川を含む）

●気 象

白馬村は、日本の屋根といわれる北アルプスを背にして標高 700m の高地に位置しています。

冬は寒さの厳しい時期もありますが、近年は暖冬が続き、以前に比べ降雪量は減少しています。一方、夏は盆地状をなしている地形から、日中の気温は都会と変わらないものの、夜間は涼しく過ごしやすい気候となっています。

年間の降水量は 1,800~2,200mm で、これは背後にあるアルプスのため気象の変化がおきやすいのと、冬の降雪のためといわれています。

平均気温は 10 度前後ですが、冬の 1~2 月には -20 度前後となる日もあります。夏は 30 度以上になることもあり、寒暖の差が激しく、年間を通じて晴天が少ないために日照時間も短い傾向にあります。

●月別最高気温

年	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
18		10.6	14.1	13.3	19.2	27.8	27.7	29.0	33.1	29.1	22.9	20.0	10.8
19		7.7	12.0	16.8	24.3	28.6	28.0	29.1	33.8	31.1	22.7	16.5	10.6
20		8.5	8.7	16.7	26.7	28.0	28.6	32.7	33.0	29.3	23.7	20.5	15.2
21		10.4	13.7	21.0	23.7	30.1	30.8	33.5	31.3	28.9	23.2	22.3	12.7
22		7.7	14.8	22.8	20.5	29.3	29.5	32.8	34.2	33.8	23.8	19.7	15.1
23		3.6	11.3	15.3	23.6	28.6	31.8	32.4	32.7	30.4	22.5	20.9	11.0
24		5.2	11.4	16.8	26.9	24.8	30.2	33.2	33.4	29.8	22.8	15.6	10.2
25		5.8	8.8	18.4	25.5	29.1	28.9	33.0	33.1	29.0	26.7	18.3	11.4
26		9.1	10.7	19.2	22.2	29.4	31.9	34.2	32.7	27.4	24.9	19.3	12.4
27		6.8	9.8	17.9	25.9	28.2	29.2	33.2	34.0	28.0	22.8	20.0	12.5

●月別最低気温

年	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
18		-17.9	-17.7	-11.8	-7.4	1.1	9.1	15.0	14.1	8.0	3.5	-4.1	-10.2
19		-12.9	-14.2	-8.7	-4.6	1.9	6.5	13.6	14.2	9.1	1.1	-5.8	-9.2
20		-16.4	-14.9	-8.8	-2.4	3.1	7.6	10.8	14.1	4.4	0.6	-5.1	-10.4
21		-12.7	-12.1	-7.3	-4.7	1.0	5.4	15.5	11.8	6.7	2.1	-3.7	-13.5
22		-15.5	-10.5	-9.1	-5.3	-0.3	7.5	15.6	18.2	6.0	0.4	-4.0	-10.1
23		-15.0	-15.7	-9.2	-6.9	1.6	9.6	13.5	16.4	6.3	0.7	-3.3	-13.0
24		-14.0	-15.4	-12.7	-8.0	1.1	8.6	14.0	14.3	9.1	0.8	-8.9	-16.4
25		-14.4	-16.0	-9.6	-3.8	-0.3	8.0	13.2	13.1	6.5	-0.6	-7.0	-9.8
26		-15.2	-15.9	-12.6	-4.7	0.1	8.2	14.5	15.7	4.8	-1.8	-3.8	-14.7
27		-14.3	-13.0	-9.4	-1.8	2.0	6.2	11.5	14.8	7.2	-0.8	-2.9	-7.3

●月別平均気温

年	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
18		-4.4	-2.1	0.6	5.6	13.2	17.9	20.1	23.5	17.6	12.7	5.9	0.5
19		-1.8	-0.4	1.3	6.7	13.5	17.8	19.9	23.1	20.1	11.5	4.8	0.5
20		-3.0	-4.2	2.2	8.5	13.8	17.0	22.5	21.9	18.1	12.0	5.0	1.2
21		-2.2	-0.6	1.5	8.2	14.2	17.9	20.6	21.6	17.3	11.4	5.9	0.4
22		-2.8	-1.1	1.3	5.8	12.8	18.4	22.3	24.4	19.2	12.9	4.9	0.8
23		-4.4	-2.2	-0.7	6.0	13.3	18.3	22.5	22.4	18.6	11.4	7.1	-0.6
24		-3.6	-3.4	0.7	7.1	12.9	17.5	21.8	23.8	20.1	11.7	4.0	-1.7
25		-3.3	-3.3	2.4	6.9	13.5	18.6	21.5	22.5	18.3	13.5	4.5	-0.6
26		-3.8	-3.1	1.2	7.4	13.6	18.4	21.6	21.8	16.5	11.7	6.4	-1.8
27		-2.8	-1.8	1.5	8.2	15.4	17.5	21.9	22.1	17.1	11.0	7.7	2.0

●月別降水量

年	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年雨量
18		91	139	127	207	195	114	627	28	220	163	98	127	2,136
19		72	80	199	57	103	257	157	174	162	171	74	195	1,701
20		113	104	106	119	132	229	84	223	96	62	127	93	1,485
21		108	230	144	112	127	126	528	137	67	170	104	181	2,034
22		170	175	202	183	160	186	194	139	320	143	73	199	2,144
23		140	71	107	161	314	346	246	195	210	101	111	92	2,097
24		112	124	232	116	53	137	198	78	132	69	143	176	1,570
25		104	152	82	152	72	237	233	333	194	181	128	123	1,989
26		102	79	178	61	106	174	241	239	94	158	114	276	1,820
27		159	92	116	190	82	154	182	165	227	87	154	86	1,694

●月別最大降水量（1日）

年\月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
18	28	43	18	47	34	39	71	13	73	54	18	37
19	33	20	84	19	49	88	30	63	42	56	23	40
20	20	17	26	24	26	141	18	61	29	23	30	21
21	31	65	24	36	54	52	89	45	27	67	39	57
22	33	50	31	28	63	50	32	48	51	47	38	31
23	28	17	24	37	88	110	47	27	74	29	28	26
24	24	26	41	20	11	38	62	23	52	31	40	28
25	19	36	32	37	24	123	39	125	94	46	29	39
26	18	23	44	18	35	38	38	43	31	42	35	36
27	22	12	32	31	25	37	53	53	48	41	40	31

●月別最深積雪（cm）

年\月	前年		その年			
	11月	12月	1月	2月	3月	4月
17	0	35	133	153	109	48
18	1	142	147	127	74	8
19	0	22	42	30	8	0
20	1	103	102	107	121	0
21	28	24	50	31	25	1
22	0	76	89	103	49	9
23	0	37	97	84	44	0
24	0	30	64	77	43	7
25	8	54	82	114	84	1
26	17	46	57	89	45	0
27	0	93	117	130	118	0

●観測極値

最高気温 (S53. 11～現在)	36.2℃	平成6年8月16日
最低気温 (S53. 11～現在)	-18.7℃	昭和56年1月31日
最高雨量 (S51. 4～現在)	188mm	平成7年7月11日
1時間の最大降水量 (S51. 4～現在)	55mm	平成11年9月4日
最高積雪 (S55. 11～現在)	187cm	昭和55年12月28日

カッコ内は観測期間

資料提供:長野地方気象台
観測データ:白馬地域気象観測所

人 口

●地区別人口・世帯数

H28.4.1

行政区名	世帯数	男	女	人口	行政区名	世帯数	男	女	人口
内 山	23	27	22	49	森 上	181	224	228	452
佐 野	136	178	176	354	塩 島	68	84	90	174
沢 渡	113	142	148	290	通	11	14	9	23
三日市場	42	50	59	109	立 の 間	6	7	4	11
堀之内	85	100	121	221	青 鬼	9	11	13	24
飯 田	433	453	486	939	野 平	18	24	23	47
飯 森	313	396	389	785	大 出	119	143	146	289
神 城 計	1,145	1,346	1,401	2,747	白馬町	393	419	435	854
深 空	255	284	292	576	蔵 平	84	103	102	205
八 方 口	196	212	222	434	嶺 方	32	35	34	69
瑞 穂	136	160	151	311	エコーランド	153	186	157	343
八 方	229	265	266	531	みそら野	400	461	475	936
落 倉	120	121	131	252	和 田 野	96	96	78	174
切 久 保	57	65	70	135	山 麓	71	57	43	100
新 田	118	159	159	318	北 城 計	2,809	3,186	3,186	6,372
どんぐり	57	56	58	114	合 計	3,954	4,532	4,587	9,119

資料 住民課

●年次別人口動態

年次	人口 増減	自然動態			社会動態			婚姻	離婚
		増減	出生	死亡	増減	転入	転出		
18	-100	-23	75	98	-77	438	515	69	16
19	-49	-26	81	107	-23	446	469	46	13
20	-58	-23	76	99	-35	388	423	63	11
21	-46	-16	78	94	-30	401	431	51	11
22	-77	-34	68	102	-43	360	403	63	11
23	-93	-15	77	92	-78	343	421	51	7
24	-82	-23	47	70	-59	314	373	48	22
25	80	-31	63	94	111	625	514	48	12
26	76	-53	60	113	129	735	606	57	10
27	140	-30	68	98	170	859	689	59	7

※婚姻・離婚数について

資料 住民課

平成25年以前の値は、白馬村に住所がある人の婚姻・離婚の件数、

平成26年以降の値は、白馬村役場戸籍窓口に届出があった婚姻・離婚の件数です。(白馬村に住所が無い人の婚姻を含みます。)

●人口と世帯数の推移

年次	世帯数	人 口			一世帯当人員	人口密度 (1km ² 当り)
		総数	男	女		
45	1,548	6,292	3,080	3,212	4.1	34
50	1,687	6,495	3,193	3,302	3.9	35
55	1,995	7,131	3,549	3,582	3.6	39
60	2,300	7,919	3,892	4,027	3.4	43
H2	2,544	8,356	4,146	4,210	3.3	46
7	2,964	8,906	4,449	4,457	3.0	48
12	3,339	9,492	4,671	4,821	2.8	52
17	3,542	9,500	4,687	4,813	2.7	50
22	3,239	9,205	4,522	4,683	2.8	49
27	3,477	8,929	4,427	4,502	2.5	47

資料 国勢調査

●産業別就業人口の推移

区 分	50年	55年	60年	H2年	7年	12年	17年	22年
総 数	3,874	4,059	4,619	4,783	5,267	5,400	5,280	4,854
第 1 次 産 業	1,595	849	786	586	454	416	484	311
農 業	1,572	827	770	575	452	408	479	297
林 業	21	22	15	10	1	8	3	14
第 2 次 産 業	658	837	860	896	1,001	1,041	814	724
鉱 業	31	9	62	48	2	54	8	3
建 設 業	467	611	579	663	756	750	576	475
製 造 業	160	217	219	185	243	237	230	246
第 3 次 産 業	1,618	2,373	2,966	3,273	3,805	3,940	3,979	3,810
卸・小売業	348	581	724	696	868	890	653	568
金融・保険・不動産業	49	54	74	83	123	95	106	130
運輸・通信業	271	255	298	162	395	386	306	400
電気・ガス・水道業	18	27	30	28	21	34	27	37
サービス業	841	1,364	1,738	2,193	2,266	2,410	2,778	2,565
公 務	88	92	102	111	132	125	109	110
分類不能	3	-	7	28	7	3	3	9
就 業 率 (%)	59.6	56.9	58.3	57.2	59.1	56.9	55.6	52.7

資料 国勢調査

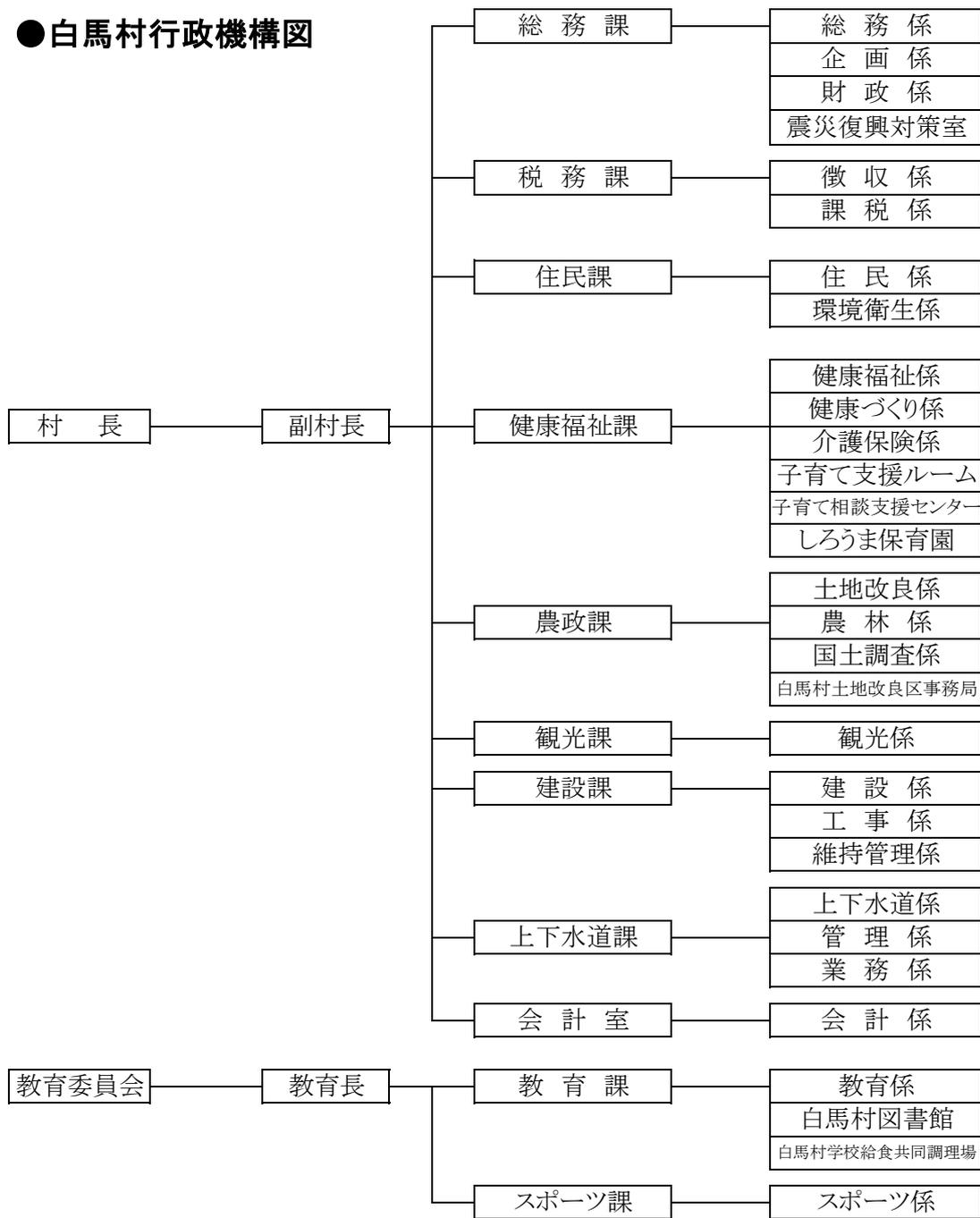
●年齢（5才階級）別人口

	50年			60年			H2年			7年			12年			17年			22年			27年		
	総数	男	女																					
総数	6,495	3,193	3,302	7,919	3,892	4,027	8,356	4,146	4,210	8,906	4,449	4,457	9,492	4,671	4,821	9,500	4,687	4,813	9,205	4,522	4,683	8,929	4,427	4,502
才																								
0～4	499	260	239	525	242	283	523	269	254	477	240	237	448	230	218	398	205	193	339	173	166	306	147	159
5～9	446	232	214	567	296	271	541	256	285	552	288	264	528	260	268	446	226	220	377	198	179	374	191	183
10～14	422	206	216	588	305	283	595	318	277	559	263	296	568	299	269	530	253	277	426	219	207	384	198	186
15～19	332	176	156	394	209	185	483	254	229	454	252	202	449	219	230	413	227	186	424	206	218	347	179	168
20～24	386	205	181	342	171	171	299	151	148	437	215	222	415	205	210	300	144	156	327	178	149	230	112	118
25～29	575	295	280	506	269	237	501	250	251	579	316	263	693	333	360	504	252	252	422	215	207	334	171	163
30～34	459	241	218	655	333	322	553	287	266	625	303	322	687	353	334	729	369	360	546	272	274	448	230	218
35～39	465	235	230	788	406	382	726	375	351	602	321	281	662	326	336	660	341	319	733	362	371	568	291	277
40～44	461	236	225	545	294	251	828	437	391	759	405	354	626	333	293	651	329	322	641	317	324	717	368	349
45～49	515	254	261	502	252	250	553	299	254	853	456	397	749	396	353	636	326	310	632	306	326	656	342	314
50～54	458	202	256	496	251	245	506	251	255	551	291	260	828	431	397	752	399	353	609	314	295	614	310	304
55～59	367	165	202	524	261	263	497	249	248	487	243	244	562	292	270	863	436	427	725	380	345	590	295	295
60～64	328	130	198	467	203	264	518	257	261	488	244	244	513	257	256	587	303	284	841	425	416	729	394	335
65～69	296	151	145	343	143	200	446	192	254	496	234	262	496	245	251	509	258	251	557	287	270	822	415	407
70～74	246	119	127	270	95	175	313	126	187	400	169	231	465	210	255	482	235	247	464	233	231	531	274	257
75～79	143	54	89	198	86	112	244	83	161	278	103	175	347	147	200	430	195	235	403	176	227	428	209	219
80～84	63	21	42	148	62	86	136	57	79	187	62	125	246	76	170	300	116	184	369	152	217	364	145	219
85～89	25	10	15	48	14	34	75	31	44	91	33	58	138	37	101	192	46	146	219	72	147	269	91	178
90～	9	1	8	12	-	12	19	4	15	31	11	20	72	22	50	118	27	91	151	37	114	211	60	151
不詳	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	5	2

資料 国勢調査

行政

●白馬村行政機構図

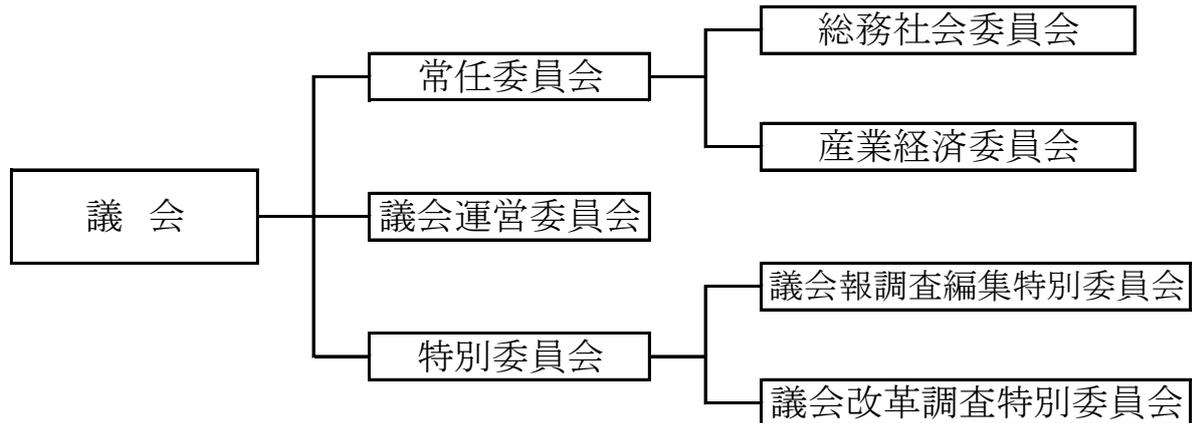


●歴代三役

村 長	副 村 長 <small>H19.3までは助役</small>	収 入 役
太田新助 (S31.11.12 ~ 35.11.11)	長沢義隆 (S32.3.22 ~ 36.3.21)	長沢正男 (S32.3.22 ~ 36.3.21)
太田新助 (S35.11.12 ~ 39.11.11)	武田浪穂 (S36.4.29 ~ 39.10.17)	長沢正男 (S36.3.22 ~ 40.3.21)
太田新助 (S39.11.12 ~ 41.8.26)	柏原一民 (S45.4.10 ~ 47.6.14)	丸山今朝栄 (S40.3.29 ~ 44.3.28)
松沢安蔵 (S41.10.16 ~ 45.10.15)	武田善之 (S50.6.1 ~ 54.5.31)	丸山今朝栄 (S44.3.29 ~ 48.3.27)
松沢安蔵 (S45.10.16 ~ 49.10.15)	武田善之 (S54.6.1 ~ 58.4.30)	丸山今朝栄 (S48.3.28 ~ 51.1.16)
横沢裕 (S49.10.16 ~ 53.10.15)	丸山克治 (S58.5.1 ~ 62.4.30)	北沢昇司 (S51.4.1 ~ 52.6.6)
横沢裕 (S53.10.16 ~ 57.10.15)	鎌倉伸夫 (S62.5.1 ~ H2.10.15)	山岸総一 (S52.9.1 ~ 56.8.31)
横沢裕 (S57.10.16 ~ 61.10.15)	佐藤和孝 (H2.11.1 ~ 6.10.31)	丸山克治 (S56.9.1 ~ 58.4.30)
横沢裕 (S61.10.16 ~ H2.10.15)	松沢寿幸 (H6.11.1 ~ 10.10.31)	鎌倉伸夫 (S58.5.1 ~ 62.4.30)
西沢泰 (H2.10.16 ~ 6.6.27)	松沢宗昭 (H10.11.1 ~ 14.10.31)	塩島一成 (S62.5.1 ~ H2.10.15)
福島信行 (H6.8.7 ~ 10.8.6)	松沢宗昭 (H14.11.1 ~ 18.8.6)	宮尾幸典 (H2.11.1 ~ 6.10.31)
福島信行 (H10.8.7 ~ 14.8.6)	窪田徳右衛門 (H18.9.1 ~ 22.8.31)	福島顕作 (H6.11.1 ~ 10.10.31)
福島信行 (H14.8.7 ~ 18.8.6)	窪田徳右衛門 (H22.9.1 ~ 26.8.6)	福島顕作 (H10.11.1 ~ 14.10.31)
太田紘熙 (H18.8.6 ~ 22.8.6)	太田文敏 (H26.8.25 ~ 現在)	内川雅夫 (H14.11.1 ~ 18.8.6)
太田紘熙 (H22.8.7 ~ 26.8.6)		—以降設置せず—
下川正剛 (H26.8.7 ~ 現在)		

資料 総務課

● 議会体制



※震災復興特別委員会は平成29年3月31日をもって任を解かれた

資料 議会事務局

● 議会の開催状況

年	召集回数		会議日数	提出議案数	内 訳			請願陳情
	定例	臨時			村長提出	議員提出	専決報告	
16	4	1	13	81	56	15	10	14
17	4	2	15	105	78	14	13	13
18	4	2	15	136	109	17	10	25
19	4	1	14	101	79	16	6	21
20	4	1	14	86	55	20	11	20
21	4	3	18	97	63	17	17	18
22	4	3	19	75	50	11	14	11
23	4	2	18	83	60	15	8	15
24	4	2	18	89	66	13	10	19
25	4	3	18	110	85	10	15	6
26	4	2	16	90	70	20	27	20
27	4	7	16	90	82	8	25	19

資料 議会事務局

● 委員会の開催状況

委員会名	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
総務社会委員会	7	6	4	4	4	4	4
産業経済委員会	6	7	4	4	4	5	4
議会改革調査特別委員会						4	11
議会報調査編集特別委員会	12	10	15	12	13	13	13
ごみ処理特別委員会	7	4	4	6	1		
下水道受益者負担金問題調査特別委員会				9	8		
震災復興特別委員会						1	4
予算特別委員会	4	4	4	4	4	4	4
決算特別委員会	4	4	4	4	4	4	4

資料 議会事務局

※ H25.5.9 より構成が変わる。

●歴代議長・副議長

議長	
風間 豊衛	(S31.10.6 ~ 32.4.14)
北沢 幸義	(S32.4.14 ~ 36.5.4)
塩島勘解由	(S36.5.5 ~ 40.5.4)
津滝 理一	(S40.5.11 ~ 44.5.4)
丸山 繁一	(S44.5.13 ~ 48.5.4)
下川 太門	(S48.5.11 ~ 49.11.1)
丸山 金蔵	(S49.11.2 ~ 52.5.4)
松島 住吉	(S52.5.10 ~ 54.5.4)
内川 良	(S54.5.4 ~ 56.5.4)
下川 和一	(S56.5.11 ~ 58.6.21)
山岸 新重	(S58.6.21 ~ 60.5.4)
大谷 安昌	(S60.5.10 ~ H元.5.4)
西沢 泰	(H元.5.9 ~ 2.9.17)
丸山 芳充	(H2.10.11 ~ 3.7.5)
武田 豊	(H3.7.5 ~ 5.5.4)
丸山 芳充	(H5.5.18 ~ 5.10.7)
柏原 重信	(H5.10.25 ~ 7.5.9)
丸山 卓男	(H7.5.9 ~ 9.5.4)
太田 紘熙	(H9.5.5 ~ 11.5.10)
太田 紘熙	(H11.5.10 ~ 13.5.4)
田中庄左エ門	(H13.5.8 ~ 15.5.8)
松沢 徹男	(H15.5.8 ~ 17.5.4)
下川 辰男	(H17.5.9 ~ 19.5.8)
西沢 功	(H19.5.8 ~ 21.5.4)
下川 正剛	(H21.5.8 ~ 23.5.9)
下川 正剛	(H23.5.9 ~ 25.5.4)
横田 孝穂	(H25.5.9 ~ H27.5.11)
北澤 禎二郎	(H27.5.11 ~ 現在)

副議長	
下川 又寛	(S31.10.31 ~ 32.4.14)
下川甚吾衛	(S32.4.14 ~ 32.5.4)
津滝 理一	(S36.5.5 ~ 40.5.4)
中村 彦一	(S40.5.11 ~ 44.5.4)
田中 事住	(S44.5.13 ~ 48.5.4)
丸山 金蔵	(S48.5.11 ~ 49.11.2)
横田 喜重	(S49.11.2 ~ 50.5.4)
中村 二郎	(S50.5.5 ~ 52.5.4)
内川 良	(S52.5.10 ~ 54.5.4)
吉沢 晃	(S54.5.4 ~ 55.5.4)
下川 和一	(S55.5.5 ~ 56.5.4)
松倉 広	(S56.5.11 ~ 58.5.10)
長沢 利	(S58.6.21 ~ 60.5.4)
柏原 一民	(S60.5.10 ~ 62.5.4)
矢口 幸利	(S62.5.5 ~ H元.5.4)
丸山 芳充	(H元.5.9 ~ 2.10.10)
松沢 嘉門	(H2.10.11 ~ 3.7.5)
内川 賀介	(H3.7.5 ~ 5.5.4)
柏原 重信	(H5.5.18 ~ 5.10.25)
宮田 温巳	(H5.10.25 ~ 7.5.9)
平林 敏	(H7.5.9 ~ 9.5.4)
上川 博史	(H9.5.5 ~ 11.5.10)
郷津 浩史	(H11.5.10 ~ 13.5.4)
丸山 高	(H13.5.8 ~ 15.5.8)
丸山 基	(H15.5.8 ~ 17.5.4)
西沢 功	(H17.5.9 ~ 19.5.8)
高橋 賢一	(H19.5.8 ~ 21.5.4)
太谷 正治	(H21.5.7 ~ 23.5.9)
松沢 貞一	(H23.5.9 ~ 25.5.4)
北澤 禎二郎	(H25.5.9 ~ H27.5.11)
篠崎 久美子	(H27.5.11 ~ 現在)

財 政

●一般会計予算額・決算額の推移

年度	当初予算額	歳入決算額	歳出決算額
18	4,948,000	5,456,244	5,379,640
19	4,453,000	5,133,552	5,054,881
20	4,391,000	4,496,226	4,389,692
21	4,337,000	4,986,717	4,919,517
22	4,315,000	5,636,424	5,532,445
23	4,318,000	4,615,423	4,359,518
24	4,406,000	4,750,244	4,591,844
25	4,701,000	4,952,093	4,734,925
26	4,906,000	6,159,142	5,724,124
27	6,682,000	7,778,513	7,182,841

資料 総務課 (単位:千円)

●特別会計予算額・決算額の推移

平成27年度

	当初予算	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険事業勘定特別会計	1,426,100	1,465,957	1,405,697
後期高齢者医療特別会計	72,000	71,706	71,475
下水道事業特別会計	661,736	867,708	861,166
農業集落排水事業特別会計	3,966	5,548	3,228
水道事業会計 (収益)	297,939	319,704	277,702
水道事業会計 (資本)	100,114	16,929	124,172

資料 総務課 (単位:千円)

●基金残高の推移

年次	財政調整基金	減債基金	合計
15	544,743	270,959	815,702
16	425,101	221,193	646,294
17	342,332	171,293	513,625
18	342,553	231,412	573,965
19	358,402	231,801	590,203
20	399,781	232,731	632,512
21	501,222	333,662	834,884
22	632,088	334,181	966,269
23	632,493	334,449	966,942
24	754,168	334,572	1,088,740
25	870,078	334,728	1,204,806
26	650,982	335,092	986,074
27	455,303	257,606	712,909

資料 総務課 (単位:千円)

●村税収入の推移

年度	総額	住民税	固定資産税	軽自動車税	村たばこ税	入湯税	特別土地 保有税
18	1,456,509	288,212	1,044,553	21,466	72,393	29,885	0
19	1,536,105	360,139	1,056,539	21,685	69,040	28,702	0
20	1,543,509	355,262	1,074,811	21,996	63,432	28,008	0
21	1,474,099	358,992	1,005,496	22,385	58,190	29,036	0
22	1,529,558	362,331	1,054,165	22,961	59,488	30,613	0
23	1,522,695	334,883	1,069,165	23,169	64,803	30,675	0
24	1,458,302	336,478	1,000,098	23,400	65,534	32,792	0
25	1,503,306	362,504	1,009,242	24,016	73,443	34,101	0
26	1,447,590	372,835	942,694	24,165	70,506	37,390	0
27	1,477,090	378,467	952,815	24,247	82,265	39,293	0

※ 平成15年以降、当分の間特別土地保有税の課税が停止
資料 税務課 (単位:千円)

●村民所得の推移

年次	総計	給与所得	営業所得	農業所得	その他所得
18	8,435,442	7,044,682	466,700	12,157	911,903
19	8,311,290	6,919,544	440,263	7,289	944,194
20	8,325,046	6,980,151	459,706	19,574	865,615
21	8,055,242	6,731,525	409,946	5,911	907,860
22	7,859,293	6,654,225	352,663	7,344	845,061
23	7,719,298	6,460,716	384,628	11,137	862,817
24	7,764,714	6,506,718	408,242	24,697	825,057
25	7,879,172	6,685,823	398,339	16,966	778,044
26	7,905,261	6,755,683	409,763	10,805	729,010
27	8,354,171	7,064,550	517,475	10,450	761,696

資料 税務課(単位:千円)

選挙

●各選挙の執行状況

選挙名	執行年月日	当日の有権者数			投票者数			投票率		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
衆議院議員選挙	51.12.5	4,908	2,369	2,539	3,966	1,951	2,015	80.81	82.36	79.36
白馬村議会議員選挙	52.4.29	4,843	2,340	2,503	4,701	2,259	2,442	97.07	96.54	97.56
参議院議員選挙	52.7.10	4,926	2,382	2,544	3,886	1,878	2,008	78.89	78.84	78.93
白馬村長選挙	53.10.1	無投票								
県知事及県議会議員選挙	54.4.8	5,015	2,448	2,567	4,309	2,095	2,214	85.92	85.55	86.28
衆議院議員選挙	54.10.7	5,083	2,486	2,597	4,160	2,034	2,126	81.84	81.82	81.86
〃	55.6.22	5,166	2,531	2,635	4,077	2,008	2,069	78.92	79.34	78.52
参議院全地区区	55.6.22	5,166	2,531	2,635	4,074	2,007	2,067	78.86	79.30	78.44
県知事選挙	55.10.26	5,156	2,526	2,630	4,075	2,007	2,068	78.88	79.30	78.88
白馬村議会議員選挙	56.4.29	5,210	2,553	2,657	5,009	2,448	2,561	96.14	95.89	96.39
白馬村長選挙	57.10.3	無投票								
県議会議員選挙	58.4.10	5,470	2,691	2,779	5,017	2,460	2,557	91.72	91.42	92.02
白馬村議会議員選挙	58.6.12	5,394	2,329	2,765	4,810	2,302	2,508	89.17	87.56	90.71
参議院議員選挙	58.6.26	5,485	2,679	2,806	3,533	1,728	1,805	64.14	64.50	64.33
衆議院議員選挙	58.12.18	5,508	2,683	2,825	4,205	2,063	2,142	76.34	76.89	75.82
長野県知事選挙	59.10.21	5,589	2,702	2,887	3,516	1,678	1,938	64.70	62.10	67.13
白馬村議会議員選挙	60.4.28	5,702	2,768	2,934	5,410	2,612	2,798	94.88	94.36	95.36
参議院議員総選挙	61.7.6	5,914	2,891	3,023	4,784	2,342	2,442	80.89	81.01	80.78
衆議院議員通常選挙	61.7.6	5,914	2,981	3,023	4,784	2,342	2,442	80.89	81.01	80.78
白馬村長選挙	61.9.28	5,927	2,904	3,023	5,200	2,519	2,681	87.73	86.74	88.69
県議会議員選挙	62.4.12	5,978	2,929	3,049	4,301	2,061	2,240	71.95	70.37	73.47
長野県知事選挙	63.10.16	6,102	3,016	3,086	4,474	2,119	2,355	73.32	70.26	76.31
白馬村議会議員選挙	元.4.30	6,154	3,044	3,110	5,779	2,845	2,934	93.91	93.46	94.34
参議院議員選挙	元.7.23	6,266	3,111	3,155	4,340	2,157	2,183	69.26	69.33	69.19
衆議院議員選挙	2.2.18	6,306	3,136	3,170	4,615	2,283	2,332	73.18	72.80	73.56
白馬村長選挙	2.9.30	無投票								
県議会議員選挙	3.4.7	無投票								
参議院議員選挙	4.7.26	6,556	3,263	3,293	3,292	1,941	1,986	59.90	59.49	60.31
県知事選挙	4.10.18	6,527	3,249	3,278	4,055	1,936	2,119	62.13	59.59	64.64
白馬村議会議員選挙	5.4.25	6,529	3,251	3,278	5,852	2,910	2,942	89.63	89.51	89.75
衆議院議員選挙	5.7.18	6,656	3,320	3,336	5,065	2,634	2,531	76.10	76.33	75.87
白馬村長選挙	6.8.7	6,680	3,320	3,336	5,521	2,691	2,830	82.65	81.05	84.23
県議会議員選挙	7.4.9	6,790	3,390	3,400	5,252	2,558	2,694	77.35	75.46	79.24
参議院議員選挙	7.7.23	6,919	3,464	3,455	3,866	1,927	1,959	56.66	55.63	56.70
衆議院議員選挙	8.10.20	7,155	3,567	3,588	3,887	1,928	1,959	56.18	55.66	56.70
長野県知事選挙	8.10.20	7,072	3,523	3,549	4,801	2,365	2,443	67.20	66.30	68.09
白馬村議会議員選挙	9.4.26	7,099	3,549	3,550	4,811	2,365	2,446	67.24	66.30	68.17
参議院議員選挙	10.7.12	7,342	3,676	3,666	4,898	2,441	2,457	66.71	66.40	67.02
白馬村長選挙	10.7.12	無投票								
県議会議員選挙	11.4.12	無投票								
参議院補欠選挙	11.10.17	7,410	3,699	3,711	3,508	1,743	1,765	47.34	47.12	47.56
衆議院議員選挙	12.6.25	7,465	3,725	3,740	5,118	2,556	2,562	68.56	68.62	68.50
長野県知事選挙	12.10.15	7,400	3,687	3,713	5,120	2,556	2,564	68.62	68.64	68.61
白馬村長選挙	14.7.14	7,446	3,693	3,753	5,392	2,627	2,765	72.86	71.25	74.47
長野県知事選挙	14.9.1	7,463	3,709	3,754	5,750	2,821	2,929	77.05	76.06	78.02
白馬村議会議員選挙	13.4.22	7,388	3,690	3,698	5,934	2,903	3,031	80.32	78.67	81.96
県議会議員選挙	15.4.13	7,485	3,713	3,772	4,432	2,178	2,254	59.21	58.66	59.76
衆議院議員選挙	15.11.9	7,613	3,764	3,849	5,196	2,597	2,599	68.25	69.00	67.52
参議院議員選挙	16.7.11	7,608	3,761	3,847	5,195	2,595	2,600	68.28	69.00	67.59
白馬村議会議員選挙	17.4.24	7,635	3,783	3,852	4,995	2,508	2,487	65.42	66.30	64.56
衆議院議員選挙	17.9.11	7,630	3,780	3,850	4,994	2,507	2,487	65.45	66.32	64.60
白馬村長選挙	18.7.9	7,575	3,724	3,851	5,386	2,678	2,708	71.10	71.91	70.32
長野県知事選挙	18.8.6	7,574	3,724	3,850	5,386	2,678	2,708	71.11	71.91	70.34
参議院議員選挙	18.7.9	7,408	3,642	3,766	5,884	2,870	3,014	79.43	78.80	80.03
長野県知事選挙	18.8.6	7,430	3,654	3,776	5,171	2,554	2,617	69.60	69.90	69.31
参議院議員選挙	19.7.29	7,467	3,675	3,792	5,077	2,533	2,544	67.99	68.93	67.09
白馬村議会議員選挙	21.4.26	7,324	3,625	3,699	5,558	2,720	2,838	75.89	75.03	76.72
衆議院議員選挙	21.8.29	7,406	3,669	3,737	5,632	2,827	2,805	76.05	77.05	75.06
参議院議員選挙	22.7.11	7,473	3,705	3,768	5,576	2,745	2,831	74.62	74.09	75.13
白馬村長選挙	22.7.11	7,356	3,643	3,713	5,487	2,694	2,793	74.59	73.95	75.22
長野県知事選挙	22.8.8	7,360	3,645	3,715	4,286	2,117	2,169	58.23	58.08	58.38
県議会議員選挙	23.4.10	無投票								
衆議院議員選挙	24.12.16	7,329	3,609	3,720	4,730	2,361	2,369	64.54	65.42	63.73
白馬村議会議員選挙	25.4.21	無投票								
参議院議員選挙	25.7.21	7,322	3,598	3,724	4,418	2,187	2,231	60.34	60.78	59.91
白馬村長選挙	26.7.13	7,248	3,563	3,685	1,894	965	929	73.87	72.92	74.79
長野県知事選挙	26.8.10	7,253	3,564	3,689	3,455	1,694	1,761	47.64	47.53	47.74
衆議院議員選挙	26.12.14	7,329	3,609	3,720	4,730	2,361	2,369	64.54	65.42	63.68
県議会議員選挙	27.4.12	7,234	3,547	3,687	3,874	1,924	1,950	53.55	54.24	52.89
参議院議員選挙	28.7.10	7,459	3,677	3,782	5,045	2,488	2,557	67.64	67.66	67.61

福 祉

●老人人口の推移

	H12年 (総人口9,492人)				H17年 (総人口9,500人)				H22年 (総人口9,205人)				H27年 (総人口8,929人)			
	総数	男	女	構成比	総数	男	女	構成比	総数	男	女	構成比	総数	男	女	構成比
総計	1,764	737	1,027	18.6	2,031	877	1,154	21.4	2,163	957	1,206	23.5	2,625	1,194	1,431	29.4
65～69	496	245	251		509	258	251		557	287	270		822	415	407	
70～74	465	210	255		482	235	247		464	233	231		531	274	257	
75～79	347	147	200		430	195	235		403	176	227		428	209	219	
80～84	246	76	170		300	116	184		369	152	217		364	145	219	
85～89	138	37	101		192	46	146		219	72	147		269	91	178	
90～	72	22	50		118	27	91		151	37	114		211	60	151	

資料 国勢調査

●保育施設概要

名 称	職員数	保 育 園 児				定員	
		総 数	0～2歳児	3歳児	4歳児		5歳児
しろうま保育園	24	157	30	37	44	46	180

資料 しろうま保育園 (H28年度当初)

●身体障害者の現状

障害別	等級別							計
	1級	2級	3級	4級	5級	6級		
視 覚 障 害	4	3	2	1	2			12
聴 覚 障 害		7	4	8		14		33
聾 啞		1						1
平 衡 機 能 障 害								0
音 声 言 語 機 能 障 害			3	2				5
そ し ゃ く 機 能 障 害								0
心 臓 機 能 障 害	45		7	5				57
腎 臓 機 能 障 害	18			0				18
呼 吸 器 機 能 障 害			5	1				6
膀 胱 ・ 直 腸 機 能 障 害				15				15
小 腸 機 能 障 害				1				1
体 幹 機 能 障 害	11	10	9		7			37
上 肢 切 断			1	5	1			7
上 肢 機 能 障 害	1	14	15	12	2	3		47
下 肢 切 断		1	3	2		1		7
下 肢 機 能 障 害	2	8	25	44	17	4		100
肝 機 能 障 害	1							1
計	82	44	74	96	29	22		347

資料 健康福祉課 (H28.4.1)

●国民年金 年度別給付状況の推移

年 度	基 礎 年 金			老 齡 福祉年金	総 数	給 付 総 額
	老 齡	障 害	遺 族			
17	1,886	98	28	7	2,019	1,266,936,200
18	1,907	103	24	4	2,083	1,290,435,200
19	1,940	97	23	4	2,064	1,319,694,700
20	1,995	99	24	3	2,121	1,369,548,600
21	2,061	99	27	3	2,190	1,429,912,000
22	2,105	101	26	3	2,236	1,471,290,800
23	2,178	102	30	2	2,310	1,529,049,000
24	2,270	103	23	2	2,398	1,594,278,100
25	2,367	108	24	0	2,499	1,675,166,100
26	2,454	111	23	1	2,589	1,724,355,400
27	2,547	118	20	1	2,686	1,814,401,193

資料 住民課

●福祉医療給付状況

年 度	乳幼児		重度心身障害者		母 子	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
平成18年度	6,932	15,001,720	3,042	14,996,900	671	1,415,820
平成19年度	6,957	12,717,090	3,696	17,777,610	669	1,338,350
平成20年度	7,346	13,254,735	3,115	17,092,484	529	1,062,000
平成21年度	6,216	10,841,279	3,458	18,047,573	646	1,401,635
平成22年度	10,087	15,776,482	4,338	21,608,211	551	1,217,920
平成23年度	11,497	18,269,098	4,368	18,747,734	523	997,160
平成24年度	9,872	18,168,229	3,838	19,381,747	362	982,680
平成25年度	9,707	16,735,309	4,229	20,264,704	627	1,288,594
平成26年度	10,399	15,990,360	5,696	19,932,274	989	2,025,472
平成27年度	10,590	18,069,520	5,574	17,660,353	1,020	2,143,989

資料 住民課

保 健 衛 生

●年齢階級別死亡者数の推移

年代	年次			18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年
総	数			96	102	107	94	114	92	69	84	101	88
0	～	4	歳										
5	～	9	歳										
10	～	14	歳										
15	～	19	歳				1						
20	～	24	歳								1		
25	～	29	歳		1				1				
30	～	34	歳			3	1	1			1		
35	～	39	歳					2					
40	～	44	歳		1				1			1	2
45	～	49	歳	1	3		1	1	2	1	2	2	
50	～	54	歳	3	1	3	1	2	1	2		4	
55	～	59	歳	4	4	4		2	1			1	2
60	～	64	歳	4	4	4	7	5	2	3	2	3	4
65	～	69	歳	2	5	6	5	5	3	2	6	3	6
70	～	74	歳	8	5	8	6	7	7	6	13	10	4
75	～	79	歳	19	15	15	7	21	16	8	15	10	5
80	～	84	歳	16	18	17	14	23	17	11	15	21	10
85	～	89	歳	22	16	19	21	18	19	16	7	20	22
90		～		17	29	28	30	27	22	20	22	26	33

資料 健康福祉課

●結核検診の状況

年次	対象人員 人	接種人員 人	接種率 %	バルクリ	BCG	レントゲン	精密検査
				人	人	人	人
平成18年	対象人員 人	-	-	-	74	1,340	2
	接種人員 人	-	-	-	74	519	2
	接種率 %	-	-	-	100.0	38.7	100.0
平成19年	対象人員 人	-	-	-	79	1,541	3
	接種人員 人	-	-	-	78	525	3
	接種率 %	-	-	-	98.7	34.1	100.0
平成20年	対象人員 人	-	-	-	83		0
	接種人員 人	-	-	-	78	614	0
	接種率 %	-	-	-	93.9		0.0
平成21年	対象人員 人	-	-	-	73	1,672	0
	接種人員 人	-	-	-	69	580	0
	接種率 %	-	-	-	94.5	34.7	0.0
平成22年	対象人員 人	-	-	-	72	1,575	0
	接種人員 人	-	-	-	72	590	0
	接種率 %	-	-	-	100.0	34.7	0.0
平成23年	対象人員 人	-	-	-	77	1,549	0
	接種人員 人	-	-	-	76	607	0
	接種率 %	-	-	-	98.7	39.2	0.0
平成24年	対象人員 人	-	-	-	55	1,511	0
	接種人員 人	-	-	-	49	613	0
	接種率 %	-	-	-	89.1	40.5	0.0
平成25年	対象人員 人	-	-	-	43	1,718	0
	接種人員 人	-	-	-	41	627	0
	接種率 %	-	-	-	95.3	36.5	0.0
平成26年	対象人員 人	-	-	-	67	1,777	0
	接種人員 人	-	-	-	63	647	0
	接種率 %	-	-	-	94.0	36.4	0.0
平成27年	対象人員 人	-	-	-	66	1,657	0
	接種人員 人	-	-	-	66	684	0
	接種率 %	-	-	-	100.0	43.6	0.0

H17より結核対象年齢は66歳以上に変更

H17よりツベルクリン反応検査は廃止

資料 健康福祉課

●国民健康保険加入状況及び保険料の推移

年 度	加入世帯数	世帯加入率	被保険者数	被保険者加入率	一世帯当り保険税	被保険者1人当り保険税	保険税総額
		%	人	%	円	円	千円
18	2,240	63.2	4,753	51.2	146,639	69,108	328,472
19	2,231	62.4	4,623	50.1	151,368	73,048	337,703
20	1,900	52.9	3,742	40.9	164,067	83,305	311,728
21	1,887	52.1	3,695	40.5	164,882	84,204	311,133
22	1,880	52.0	3,672	40.6	169,986	87,030	319,573
23	1,884	52.0	3,615	40.4	159,909	83,338	301,268
24	1,967	52.1	3,681	40.5	153,298	81,917	301,537
25	2,021	52.7	3,672	40.6	154,184	84,860	311,606
26	2,017	51.0	3,608	39.6	135,324	75,651	272,948
27	2,057	50.7	3,554	38.8	131,193	75,933	269,865

資料 住民課

●保険給付状況の推移

年 度	給付件数	費 用 額	保険者負担分	高額療養費	
				件 数	給 付 費
	件	千円	千円	件	千円
18	37,944	777,692	565,000	730	70,972
19	39,443	774,665	570,868	772	60,498
20	38,821	847,174	613,848	993	84,942
21	38,584	792,402	570,639	996	71,562
22	38,408	820,300	594,374	1,052	74,426
23	38,650	894,815	648,495	1,220	89,771
24	38,093	845,187	615,530	1,202	80,742
25	38,445	854,348	624,482	1,262	76,868
26	37,782	879,994	642,136	1,293	88,688
27	38,522	870,127	634,865	1,385	88,035

資料 住民課

●後期高齢者医療被保険者数と医療給付費

区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
被保険者数(人)	1,133	1,147	1,187	1,208	1,205	1,225
医療給付費(円)	787,988,954	811,315,220	770,935,345	883,377,632	891,036,400	889,529,835

資料 住民課

●介護保険要介護要支援認定状況

白馬村認定結果	構成比
	%
要支援1	78 18.5
要支援2	43 10.2
要介護1	91 21.6
要介護2	67 15.9
要介護3	53 10.5
要介護4	44 10.7
要介護5	45 12.6
計	421 100.0

※平成28年4月1日現在

特別養護老人ホーム入所者40人を含む

●医療施設・従業者数

区 分	医 院	歯科 医 院	整骨院	村
個所数	6	4	2	
医師数	8			
歯科医数		4		
保健師				5

H28.4.1現在

●し尿

年 度	生し尿	浄化槽汚泥
	kl	kl
18	2,087	1,970
19	1,660	1,466
20	1,749	1,747
21	1,499	1,390
22	1,796	1,502
23	1,415	1,347
24	1,332	1,494
25	1,279	1,363
26	1,302	1,419
27	1,233	1,600

資料 白馬山麓環境施設組合

産 業

●産業分類別事業所数および従業者数

産業分類別	昭和50年		昭和56年		昭和61年		平成3年		平成8年		平成13年		平成18年	
	事業所数	従業者数												
総数	842	3,775	941	4,892	1,261	5,715	1,426	6,554	1,367	7,224	1,311	6,318	1,145	4,906
農林漁業	1	1	4	18	4	19	4	15	-	-	-	-	2	21
鉱業	3	44	3	94	3	158	2	104	3	152	2	88	2	28
建設業	68	584	59	751	71	722	88	716	90	1,013	88	700	81	471
製造業	19	106	25	208	21	177	26	179	19	166	19	188	16	128
卸売・小売業	144	503	166	742	256	937	284	1,186	279	1,321	268	1,266	136	743
金融保険業	3	22	2	55	4	39	4	41	5	54	5	49	4	43
不動産業	2	7	3	27	10	30	39	98	39	110	45	110	39	100
運輸通信業	15	206	24	359	30	449	33	562	29	742	24	378	22	309
電気・ガス 水道業	3	7	4	22	4	22	4	19	2	16	2	18	1	20
サービス業	584	2,295	646	2,538	851	3,059	935	3,515	901	3,650	858	3,521	842	3,043

(※「飲食業」は、平成13年以前は卸売・小売業に、平成18年はサービス業に含む)
(※平成18年度以降は調査の実施無し)

資料 事業所・企業統計調査

●専業・兼業別農家数

地区別	年	農家数	専業農家	専業率	兼業農家		
					総数	第1種兼業	第2種兼業
神 城	H 7年	335	10	3.0	318	10	308
	12年	262	12	4.6	250	15	235
	17年	195	19	9.7	176	23	153
	22年	171	21	12.3	150	11	139
	27年	100	21	21.0	79	8	71
北 城	H 7年	463	13	2.8	450	27	423
	12年	314	20	6.4	294	20	274
	17年	226	17	7.5	209	17	192
	22年	198	21	10.6	177	12	165
	27年	139	16	11.5	123	10	113
白馬村	H 7年	798	30	3.8	768	37	731
	12年	576	32	5.6	544	35	509
	17年	421	36	8.5	385	40	345
	22年	369	42	11.4	327	23	304
	27年	239	37	15.5	202	18	184

●経営耕地面積規模別農家数

地区別	年	総数	0.3ha未満	0.3~0.5ha	0.5~0.7ha	0.7~1.0ha	1.0~1.5ha	1.5~2.0ha	2.0~3.0ha	3.0ha以上	例外規定
神 城	H 7年	335	49	60	121	65	21	13	5	1	
	12年	320	58	60	92	64	21	13	12	-	
	17年	197	1	37	75	44	21	10	8	-	
	22年	173	1	45	61	37	13	6	10	-	
	27年	108	5	23	36	18	8	5	13	-	
北 城	H 7年	463	83	117	184	62	10	3	4	-	
	12年	417	103	83	161	45	11	7	7	-	
	17年	229	2	65	116	36	3	3	4	-	
	22年	201	2	61	89	33	7	4	5	-	
	27年	143	3	36	94	23	3	1	6	-	
白馬村	H 7年	798	131	117	305	127	31	16	9	2	
	12年	737	161	143	253	109	32	20	19	-	
	17年	426	3	102	191	80	24	13	12	-	
	22年	374	3	106	150	70	20	10	15	-	
	27年	251	8	59	107	41	11	6	19	-	

資料 農林業センサス

●農用機械保有台数

年	トラクター 動力耕運機	田植機	バインダー	コンバイン	乾燥機
H 7年	1,037	545	210	319	157
12年	835	475	159	331	152
17年	418	304	-	225	-
22年	354	286	-	224	-
27年	354	286	-	224	-

●経営土地の面積の推移 (単位 ha)

年	経営農地				
	総数	田	畑	果樹地	採草地
H 7年	597	521	72	4	-
12年	551	486	63	2	-
17年	524	481	42	1	-
22年	551	498	51	2	-
27年	551	498	51	2	-

資料 農林業センサス

●農地移動状況

(面積単位：a)

年度	区分	自作地の有償 所有権の移転		自作地の無償 所有権の移転		賃借権の設定		農業経営基盤強化促 進法に基づく農用地 の利用件の設定		4条許可		5条許可	
		件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
20		6	123	2	0	-	-	496	4,508	2	2	12	92
21		12	151	3	12	-	-	560	6,009	1	6	14	201
22		18	273	11	47	-	-	273	8,135	1	5	17	262
23		9	227	1	1	-	-	376	3,977	1	3	11	160
24		10	303	4	185	-	-	648	7,171	1	4	13	30
25		20	356	3	51	-	-	955	18,551	3	12	14	188
26		14	203	3	107	-	-	975	9,369	2	42	10	67
27		11	237	1	1	-	-	657	8,088	3	5	15	86

資料 農業委員会

●米の作付面積・収穫量

年	ha	t
20	423	2,522
21	424	2,487
22	424	2,500
23	426	2,444
24	431	2,481
25	437	2,477
26	435	2,431
27	401	2,170

資料 農政課

●山林面積

区分	面積 (小計)		面積 (総計)		蓄積 (小計)		蓄積 (総計)	
	国 有 林	民 有 林	国 有 林	民 有 林	国 有 林	民 有 林	国 有 林	民 有 林
総数	5,096	10,649	15,745	15,745	375,499	1,232,743	375,499	1,232,743
国有林野法	5,060	2,050	15,745	15,745	367,215	1,232,743	367,215	1,232,743
官行造法	36	8,599	15,745	15,745	8,284	1,232,743	8,284	1,232,743
総数	10,649	8,599	15,745	15,745	375,499	1,232,743	375,499	1,232,743
国有林	5,096	2,050	15,745	15,745	375,499	1,232,743	375,499	1,232,743
民有林	10,649	8,599	15,745	15,745	375,499	1,232,743	375,499	1,232,743

平成28年 4.1現在 (単位：面積/ha 蓄積/m3)

資料 長野県林務部 長野県民有林の現況

●山林経営面積別戸数

面積	年	S40年	50年	60年	7年	12年	17年	22年	27年
0.1~0.9		413	268	210	206	95	26	18	5
1.0~4.9		454	445	405	333	95	26	18	5
5.0~9.9		90	106	94	68	60	18	12	4
10.0~19.9		26	27	39	30	25	8	14	8
20.0~29.9		5	8	-	8	5	4	3	2
30.0~49.9		2	2	11	2	3	-	1	-
50ha以上		4	2	3	2	3	3	3	2
総数		994	858	762	646	191	59	51	21

資料 農林業センサス

●工業に関する統計

年次	事業所数	製造品出荷額等	従業者数
19	8	202,534	112
20	8	239,942	123
21	7	204,643	109
22	6	225,715	108
23	経済センサス実施年につき実施なし		
24	8	259,456	129
25	6	253,214	117
26	6	250,679	124

資料 工業統計調査

●産業分類別商店数の推移

	商店数						
	S57年	63年	H9年	14年	16年	19年	26年
総数	203	143	148	140	135	133	75
卸売業	11	10	18	15	14	12	7
小売業	繊維衣服・身のまわり品	10	10	12	8	9	5
	飲食料品	39	36	40	38	33	21
	自動車等	6	7	5	2	3	—
	家具・建具 什器	7	11	4	8	12	—
	機械器具	—	—	—	—	—	3
	その他	52	69	69	68	59	62

●産業分類別従業者数の推移

	従業者数						
	S57年	63年	H9年	14年	16年	19年	26年
総数	668	650	818	768	690	728	414
卸売業	69	51	70	63	49	51	36
小売業	繊維衣服・身のまわり品	27	26	26	18	22	13
	飲食料品	174	201	358	314	276	131
	自動車等	28	30	22	—	14	—
	家具・建具 什器	18	33	13	34	34	—
	機械器具	—	—	—	—	—	24
	その他	199	309	329	311	293	293

●産業分類別年間商品販売額の推移

	年間商品販売額（万円）							
	S57年	63年	H9年	14年	16年	19年	26年	
総数	1,178,889	1,493,661	2,394,088	1,529,695	1,309,847	1,267,889	1,033,900	
卸売業	151,743	190,670	431,973	144,458	136,021	170,975	44,400	
小売業	繊維衣服・身のまわり品	25,614	26,235	49,741	16,700	11,894	16,982	
	飲食料品	366,683	565,429	1,005,016	638,245	551,143	335,200	
	自動車等	60,601	27,215	23,267	—	—	60,193	
	家具・建具 什器	30,997	50,764	14,051	64,200	58,910	9,130	
	機械器具	—	—	—	—	—	—	76,000
	その他	467,301	633,348	870,040	573,723	527,566	—	

●産業分類別一商店当り年間商品販売額の推移

	一商店当り年間商品販売額（万円）							
	S57年	63年	H9年	14年	16年	19年	26年	
総数	5,807	10,445	16,176	10,926	9,703	9,533	13,785	
卸売業	13,795	19,067	23,999	9,631	9,716	14,248	6,343	
小売業	繊維衣服・身のまわり品	2,561	2,624	4,145	2,088	1,322	1,306	
	飲食料品	9,402	15,706	25,125	16,796	14,896	16,656	
	自動車等	10,100	3,888	4,653	—	—	15,048	
	家具・建具 什器	4,428	4,615	3,513	8,025	4,909	1,141	
	機械器具	—	—	—	—	—	—	25,333
	その他	8,987	9,179	12,609	8,437	8,942	—	

※ 平成19年以降平成26年まで、調査の実施はありません。

※ 平成26年の年間販売額は概数値です。

資料 商業統計調査

運 輸

●自動車保有台数

各年4月1日現在

年	貨物車	乗合車	乗用車	特種車 特殊車	小 型・ 軽二輪車	軽自動車	合計	1人当り 車 両	1世帯当り 車 両
19	753	187	4,214	344	319	3,561	9,378	1.01	2.64
20	767	186	4,169	327	334	3,614	9,397	1.02	2.63
21	721	184	4,154	318	340	3,703	9,420	1.03	2.62
22	708	185	4,138	299	296	3,753	9,379	1.02	2.59
23	674	184	4,155	300	310	3,760	9,383	1.04	2.59
24	659	167	4,074	301	297	3,791	9,289	1.03	2.56
25	659	162	4,122	302	305	3,817	10,026	1.02	2.46
26	624	157	4,141	305	346	3,905	9,478	1.04	2.47
27	628	158	4,133	311	347	3,901	9,478	1.03	2.39
28	614	167	4,154	324	334	3,966	9,559	1.04	

資料 北陸信越運輸局 長野運輸支局 (市町村別自動車保有台数)

治 安・防 災

●消防施設概要

各年4月1日現在

年	分団数	団員数	消 防 自動車	可搬動力 ポンプ	動力ポンプ 積載車	消火栓数	防火水そう		
							総 数	40m ³ 以上	20～40m ³
20	4	244	3	24	17	152	73	26	47
21	4	247	3	24	17	155	73	26	47
22	4	244	3	24	17	157	73	26	47
23	4	245	3	24	17	157	73	26	47
24	4	245	3	24	17	157	73	26	47
25	4	249	3	24	17	157	74	26	48
26	4	249	3	24	16	160	74	26	48
27	4	250	3	24	16	161	74	26	48
28	4	248	3	24	15	163	73	26	47

資料 総務課

●火災件数・焼失面積損害額

(1月～12月)

年	総 数 (件数)	建物 (棟数)				山 林 (件数)	その他 (件数)	焼失面積		被害額 (千円)	救急車 出 動 数
		全焼	半焼	部分焼	計			建物 (m ²)	山 林 その他(a)		
18	2	-	-	1	1	-	1	2	-	347	602
19	3	3	-	-	3	-	-	271	-	8,219	701
20	1	1	-	-	0	-	-	69	-	1,544	621
21	1	-	-	-	0	1	-	0	400	0	623
22	2	-	-	1	1	1	-	4	9	788	662
23	4	2	1	1	4	-	-	104	-	7,226	590
24	4	-	1	1	2	2	-	48	88	221	601
25	3	-	1	1	2	-	-	193	-	7,027	720
26	4	-	1	2	3	1	-	66	64	944	758
27	9	5	-	5	10	2	2	631	18	44,315	704

資料 北アルプス広域北部消防署

●交通事故発生状況

年	件数	死者	負傷者
18	65	1	113
19	55	2	96
20	44	1	64
21	41	0	53
22	34	0	42
23	41	0	57
24	41	1	57
25	39	2	48
26	34	0	49
27	44	1	50

●刑法犯発生件数

年	合計	凶悪犯	粗暴犯	知能犯	風俗犯	窃盗犯	その他
18	187	0	1	9	0	167	10
19	148	1	3	7	2	129	6
20	125	0	3	2	0	107	13
21	126	0	2	1	0	114	9
22	135	0	6	2	0	112	15
23	106	1	2	4	1	87	11
24	85	0	2	1	1	72	9
25	91	0	3	9	1	71	7
26	79	0	1	7	0	59	12
27	102	0	2	4	0	84	12

●山の遭難事故の推移

年	総数				白馬三山				唐松岳八方尾根				五竜岳遠見尾根			
	件数	死亡	ケガ	その他	件数	死亡	ケガ	その他	件数	死亡	ケガ	その他	件数	死亡	ケガ	その他
18	28	12	20	12	15	6	9	7	4	1	6	1	9	5	5	4
19	20	2	16	6	14	0	8	6	5	2	7	0	1	0	1	0
20	29	8	12	11	15	4	6	2	6	1	3	2	8	3	3	7
21	19	6	10	3	7	1	4	2	10	5	5	0	2	0	1	1
22	21	6	10	6	11	2	5	5	7	3	3	1	3	1	2	0
23	21	8	15	5	16	6	12	5	4	2	2	0	1	0	1	0
24	51	11	31	9	32	7	22	3	14	1	8	5	5	3	1	1
25	32	6	21	5	20	5	13	2	6	1	3	2	6	0	5	1
26	45	4	26	15	22	1	12	9	12	0	8	4	11	3	6	2
27	31	2	17	12	21	7	11	9	8	0	6	2	2	1	0	1

資料 大町警察署

観 光

●目的別観光客数推計

(1月から12月までの1年間) 単位：人

年	登山	スキー	一般観光旅行	合計
19年	42,300	1,100,702	1,362,598	2,505,600
20年	37,700	1,175,966	1,323,334	2,537,000
21年	33,500	997,135	1,225,665	2,256,300
22年	33,700	953,274	1,179,526	2,166,500
23年	34,300	941,039	1,300,961	2,276,300
24年	41,300	979,073	1,378,227	2,398,600
25年	40,000	1,029,849	1,365,681	2,435,530
26年	35,100	1,005,196	1,205,304	2,245,600
27年	38,300	994,017	1,276,983	2,309,300

●村内主要施設の利用人数

単位：人

年度	ジャンプ 競技場	グリーン スポーツの森	国民保養 センター	頂上宿舎	八方池山荘	天狗山荘	猿倉荘	白馬尻荘
19	100,494	61,165	33,013	3,982	2,922	1,158	610	-
20	93,417	42,255	31,794	4,001	3,041	1,102	559	-
21	92,806	32,530	28,241	2,984	2,911	1,106	474	-
22	79,862	26,060	26,385	3,742	2,584	1,329	544	-
23	75,924	20,409	11,777	3,437	2,536	1,138	473	-
24	81,502	26,787	-	4,170	3,185	1,459	786	-
25	75,487	28,475	-	4,233	3,603	1,322	827	-
26	74,061	23,591	-	3,581	2,948	1,333	830	-
27	73,041	27,546	-	3,845	3,769	1,633	925	-

資料 白馬村振興公社・白馬村教育委員会スポーツ課

●スキー場別入込数

(11月から翌年5月までの6ヶ月間) 単位：人

年度	白馬さのさか	白馬五竜	Hakuba47	八方尾根	白馬岩岳	白馬みねかた	白馬ハイランド	合計
17年度	65,623	360,120	155,266	423,147	202,126	6,367	17,132	1,229,781
18年度	53,660	386,500	135,560	348,602	155,158	4,176	9,808	1,093,464
19年度	57,469	387,511	128,281	384,740	173,414	8,191	9,872	1,149,478
20年度	47,090	375,580	113,499	376,428	145,171	6,870	8,916	1,073,554
21年度	44,624	321,000	95,901	342,270	144,483	7,875	-	956,153
22年度	44,026	293,800	92,287	384,849	121,255	7,706	-	943,923
23年度	55,775	300,530	86,544	382,823	117,287	5,989	-	948,948
24年度	64,454	306,970	87,782	410,649	120,567	6,345	-	996,767
25年度	60,392	314,710	95,627	432,270	121,610	6,557	-	1,031,166
26年度	57,897	374,678	-	427,903	119,054	-	-	979,532
27年度	34,089	434,694	-	380,488	77,979	-	-	927,250

※平成26年度より、白馬五竜・Hakuba47は数値を合算して発表

●冬のスキー場施設

スキー場名	リフト数		面積 (ha)	最長滑走距離[m]	最上部標高[m]
白馬さのさかスキー場	ペアリフト 2 クワッドリフト 2	トリプルリフト 1	40	2,100	1,200
白馬五竜スキー場	ペアリフト 9 ゴンドラリフト 1	クワッドリフト 3	70	5,000	1,676
Hakuba47 ウィンタースポーツパーク	ペアリフト 4 ゴンドラリフト 1	クワッドリフト 1	82	6,400	1,614
白馬八方尾根スキー場	ペアリフト 14 クワッドリフト 5	トリプルリフト 3 ゴンドラリフト 1	220	8,000	1,831
白馬岩岳スノーフィールド	ペアリフト 9 クワッドリフト 1 連絡用リフト 1	トリプルリフト 1 ゴンドラリフト 1	120	3,300	1,289

●夏の遊覧施設

ゴンドラリフト	4	八方ゴンドラリフト (アダム)2,064m/白馬五竜テレキャビン2,013m/ Hakuba47ゴンドラリフト (Line8) 1,456m/岩岳ゴンドラリフト (ノア) 2,183m
リフト	5	アルペンクワッドリフト783m (八方) /グラートクワッドリフト598m (八方) / 黒菱第3ペアリフト415m (八方) /アルプス展望ペアリフト616m (五竜) / Line-A 595m (Hakuba47) /北尾根クワッドリフト1,099m (八方)
山小屋	10	八方池山荘、猿倉荘、白馬山荘、天狗山荘、唐松山荘、五竜山荘、 白馬岳頂上宿舎、白馬尻小屋、白馬鑓温泉小屋、キレット小屋
キャンプ場	3	グリーンスポーツの森、Hakuba47、白馬アルプスオートキャンプ場 IWATAKEオートキャンプ場、白馬森のわさび農園
遊歩道	9	八方尾根自然研究路3.5km/Hakuba47かもしかの散歩道3km/塩島城址遊歩道2km 小遠見山トレッキングコース3.5km/信濃路自然遊歩道 (岩岳) 11.2km 白馬大雪溪遊歩道3.5km/塩の道千国街道16km/きこりの道4コース ねずこの森自然探勝路 (岩岳) 1.2km
自然園	3	落倉自然園0.7ha/姫川源流自然探勝園2ha/白馬五竜高山植物園5ha
アウトドア体験		EXアドベンチャー/ラフティング/パラグライダー/MTB/シャワーウォーキング・ キャニオニング/カヌー・カヤック/フィッシング/ウォータージャンプ

●白馬村観光局会員宿泊施設数

年	件数		収容人員	
	合計	増減数	合計	増減数
19	534	△ 23	23,844	△ 2,077
20	498	△ 36	22,483	△ 1,360
21	468	△ 30	21,397	△ 1,086
22	438	△ 30	20,233	△ 1,164
23	365	△ 73	17,154	△ 3,079
24	337	△ 28	16,153	△ 1,001
25	317	△ 20	15,273	△ 880
26	316	△ 1	15,324	51
27	304	△ 12	15,044	△ 280

資料 白馬村観光局

●宿泊施設別棟数

平成28年4月1日現在

区分	旅館	民宿	ペンション	ロッジ・ ヒュッテ	ホテル	貸別荘	その他	合計
棟数	46	48	118	27	49	12	4	304

●白馬村観光局会員宿泊施設数地区別年度推移

年度	内山		佐野		沢渡		三日市場 堀之内		飯田		飯森		深空		八方口		八方	
	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員
18	3	72	28	1,107	2	70	2	80	59	2,824	21	1,386	12	428	27	1,094	82	4,872
19	3	72	23	898	2	70	2	100	53	2,628	14	672	12	394	23	805	86	4,889
20	3	72	22	881	2	70	2	100	45	2,354	13	650	11	354	21	805	84	4,887
21	3	72	21	851	2	70	3	140	45	2,335	14	730	9	274	20	787	69	4,372
22	3	72	19	771	2	70	3	140	42	2,140	14	730	8	249	18	729	65	4,142
23	3	72	15	606	2	70	3	140	40	1,997	14	748	6	176	16	649	46	3,330
24	2	57	15	606	2	70	3	140	37	1,803	13	713	3	71	14	613	43	3,225
25	2	57	13	514	2	70	3	140	38	1,835	11	613	3	71	12	558	42	3,197
26	1	30	13	514	2	70	3	140	38	1,785	8	492	2	41	11	516	42	3,197
27	1	30	13	514	2	70	3	140	37	1,902	8	492	2	41	11	516	42	3,197

年度	瑞穂		切久保		みそら野		エコーランド		どんぐり		落倉		新田		森上		塩島	
	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員
18	13	673	26	1,163	76	2,412	29	867	15	306	40	1,614	46	2,457	0	0	0	0
19	12	658	27	1,163	76	2,247	30	1,010	15	285	39	1,554	43	2,172	0	0	0	0
20	12	658	22	1,053	77	2,210	30	1,010	15	288	37	1,480	32	1,739	-	-	-	-
21	12	658	20	950	72	2,082	31	1,028	16	300	37	1,480	27	1,510	-	-	-	-
22	11	636	16	745	69	2,027	31	1,028	15	276	34	1,374	24	1,396	-	-	-	-
23	9	451	13	639	62	1,864	29	964	11	199	23	941	18	1,099	-	-	-	-
24	9	451	13	639	62	1,938	25	774	9	169	19	738	17	1,049	-	-	-	-
25	9	451	12	594	57	1,810	24	758	9	169	19	738	13	801	-	-	-	-
26	9	451	12	594	59	1,919	22	680	9	169	23	900	16	1,019	-	-	-	-
27	7	348	12	570	55	1,863	20	619	8	135	24	920	17	1,059	-	-	-	-

年度	白馬町		大出		蕨平		嶺方		山麓		和田野		合 計	
	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員	戸数	収容 人員
18	9	381	1	28	3	295	5	178	23	1,543	35	2,101	557	25,951
19	9	410	1	28	3	295	3	103	25	1,497	33	1,924	534	23,874
20	7	340	1	28	3	295	3	103	25	1,497	31	1,639	498	22,513
21	7	340	1	28	3	295	3	103	24	1,448	29	1,574	468	21,427
22	6	308	1	28	3	295	3	103	23	1,428	28	1,576	438	20,263
23	6	308	1	28	3	295	3	103	17	1,152	25	1,353	365	17,184
24	5	291	1	28	3	295	2	70	17	1,152	23	1,261	337	16,153
25	4	262	1	28	3	295	2	70	16	1,051	22	1,191	317	15,273
26	4	262	1	28	3	295	2	70	15	1,005	21	1,147	316	15,324
27	4	262	1	28	3	295	2	70	12	845	20	1,128	304	15,044

資料 白馬村観光局

道路・河川・開発

●国県道路概況

(H28.4.1現在) 単位:m

種別	路線名	村内区間	有効平均幅員	延長				橋梁		トンネル	
				総数	舗装	未舗装	改良済み	個数	延長	個数	延長
国道	148号	佐野坂～松沢	14.0	14,854.0	14,854.0	0	14,854.0	18	666.2	0	0
国道	406号	白馬町～白沢	7.9	11,374.3	11,374.3	0	11,374.3	6	83.1	2	109
県道	白馬美麻線	飯森～峠	11.0	5,820.9	5,820.9	0	5,820.9	7	208.6	0	0
県道	白馬岳線	白馬町～猿倉	8.4	10,054.2	10,054.2	0	6,239.1	10	138.5	0	0
県道	千国北城線	落倉～森上	10.2	5,259.1	5,259.1	0	5,259.1	2	116.2	0	0

資料 大町建設事務所

●村道状況

H28.4.1現在

種別	路線数	延長			橋梁		未提供区間	鉄道との交差
		総数	舗装部分 (含簡易)	改良済	個数	延長		
総数	553	330,149	180,916	167,379	115	1,936	9,278	23
1級	10	26,851	22,698	21,759	12	349	1,841	2
2級	19	28,733	22,717	21,805	17	468	89	6
その他	524	274,565	135,501	123,815	86	1,119	7,348	15

資料 建設課

●河川状況

河川名	水源	最大川市	平均勾配	村内延長
姫川	佐野南端	500 ^m	1/85	14.9 ^k
谷地川	美麻村境峠	10	1/44	3.0
犬川	遠見尾根南	30	1/13	2.7
平川	唐松岳・五竜間	250	1/11	8.2
大櫓川	八方尾根北側	25	1/14	3.6
松川	白馬岳大雪溪	350	1/11	14.0
楠川	樽池南側	30	1/9	9.2
南股川	白馬岳	120	1/8	4.8
峯方沢川	峯方	15	1/9	3.0

資料 大町建設事務所

●橋梁状況

単位:m

区分	総数		国道		県道		村道	
	個数	延長	個数	延長	個数	延長	個数	延長
総数	158	3,142.6	24	749.3	19	463.3	115	1,930
木橋	7	123.0	0	0	0	0	7	123
永久橋	151	3,019.6	24	749.3	19	463.3	108	1,807

資料 建設課・大町建設事務所

●主要路線交通量

(H22年度道路交通センサス)

調査地点	平日12時間交通量				昼夜率	昼夜12時間 ピーク比率
	17年		22年			
	昼間12時間自動車類交通量	昼間12時間大型車混入率	昼間12時間自動車類交通量	昼間12時間大型車混入率		
	台	%	台	%	台	台/h
国道148号 松川橋	8,871	20.8	6,237	21.7	1.29	10.20
国道406号 天神宮橋	1,380	8.7	955	3.1	1.25	10.90
県道白馬岳線 八方	3,154	9.1	4,003	7.1	1.25	10.20
県道千国北城線 切久保	1,319	7.8	1,078	8.0	1.29	10.80

資料 大町建設事務所

●都市計画事業概況

事業年	区域	面積	実施内容
38.10~41.3	白馬駅前広場	2,780m ²	駅前商店街整備街路整備
41.10~47.3	白馬駅前~八方口	5,250m ²	街路整備
		L=330m/W=16m	
14.5~19.3	大出公園	5.9ha	都市公園整備

資料 建設課

●建築物に係る統計

年度	区分	棟数	建築確認	開発行為数
18		9,075	102	1
19		9,053	88	0
20		9,094	78	0
21		9,099	68	2
22		9,119	66	0
23		9,119	49	0
24		9,129	55	0
25		9,129	62	0
26		9,112	62	0
27			111	0

資料 税務課・建設課

上 下 水 道

●水道事業会計の推移

単位:千円

項目	収入支出の別	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
収益的収入及び支出	収入決算額	284,484	283,493	276,654	273,664	272,262	344,706	319,704
	支出決算額	260,844	250,026	260,273	257,976	250,172	286,789	277,702
資本的収入及び支出	収入決算額	4,732	6,975	23,230	45,402	9,475	24,477	16,929
	支出決算額	147,168	134,758	145,620	116,711	77,355	83,780	124,172

●用途別給水状況の推移

単位:千 m^3

年度	区分	家庭用	営業用	官公庁用	計
20年	年間給水量	554	799	77	1,430
21年	年間給水量	555	779	71	1,405
22年	年間給水量	559	768	68	1,395
23年	年間給水量	536	746	62	1,344
24年	年間給水量	569	709	64	1,342
25年	年間給水量	611	840	68	1,519
26年	年間給水量	603	818	67	1,488
27年	年間給水量	603	818	67	1,488

●年度別配水状況の推移

年度	給水人口	給水戸数	年間配水量	1人1日平均給水量	1日最大配水量	1日平均配水量	普及率
	人	戸	m^3	l	m^3	m^3	%
20年	9,319	5,326	2,340,660	421	10,633	6,412	99.5
21年	9,311	5,327	2,303,077	413	10,041	6,309	99.5
22年	9,236	5,309	2,323,090	414	9,379	6,364	99.9
23年	9,138	5,308	2,337,645	404	9,784	6,387	99.9
24年	8,952	4,819	2,466,769	429	10,794	6,758	99.9
25年	8,810	5,300	2,377,227	467	9,804	6,513	99.9
26年	8,840	5,318	2,246,540	461	9,790	6,154	99.9
27年	8,910	5,332	2,877,700	473	10,970	7,863	99.4

●公共下水道の普及状況

年度	処理面積	行政人口	処理区域内人口	普及率	水洗化人口	加入率	総管渠延長
	ha	人	人	%	人	%	km
20年	437.0	9,159	6,553	71.6	4,745	72.4	87.3
21年	437.0	9,117	6,518	71.5	4,853	74.5	87.3
22年	437.0	9,039	6,483	71.7	4,891	75.4	87.3
23年	453.0	8,958	6,408	77.5	4,963	77.5	87.3
24年	453.0	9,094	6,532	71.8	5,075	77.7	87.4
25年	453.0	9,050	6,500	71.8	5,145	79.2	87.4
26年	453.0	9,120	6,864	75.3	5,545	80.8	96.0
27年	453.0	9,156	6,905	75.4	5,604	81.2	105.5

資料 上下水道課

学校教育

●学校施設概要

H28.5.1

年度	学校名	創立年月日	学級数	教員数	職員数	児童生徒数			校舎面積	体育館面積	運動場面積
						総数	男	女			
28	白馬南小学校	M. 22. 4. 1	8	13	9	123	62	61	2,912	1,003	8,825
	白馬北小学校	M. 23. 4. 1	15	23	7	329	173	156	5,443	1,383	7,680
	白馬中学校	S. 33. 5. 1	11	22	5	226	115	111	5,612	1,237	14,218

●小・中学校の学級数と児童生徒数の推移

学校名	22年		23年		24年		25年		26年		27年		28年	
	学級数	児童数 生徒数												
白馬南小学校	8	118	8	118	8	125	8	119	8	121	8	118	8	123
白馬北小学校	14	365	14	359	14	338	14	334	14	329	15	324	15	329
白馬中学校	11	276	11	267	11	260	11	240	11	234	11	232	11	226

●中学校卒業後の状況

年次	男女別	卒業者 総数	高等学校等進学者				高専	特別支援学 校高等部	就職者	備考
			総数	全日	定時	通信制				
21年3月 卒業生	総数	100	95	95	0	0	2	2	0	無業者1
	男	52	48	48	0	0	2	1	0	
	女	48	47	47	0	0	0	1	0	
22年3月 卒業生	総数	109	104	103	1	0	3	0	0	
	男	55	52	51	1	0	2	0	0	
	女	54	52	52	0	0	1	0	0	
23年3月 卒業生	総数	98	93	88	0	5	3	1	0	留学1
	男	47	44	39	0	5	2	1	0	
	女	51	49	49	0	0	1	0	0	
24年3月 卒業生	総数	89	84	84	0	0	5	0	0	
	男	38	34	34	0	0	4	0	0	
	女	51	50	50	0	0	1	0	0	
25年3月 卒業生	総数	93	90	88	1	1	2	1	0	
	男	50	47	46	0	1	2	1	0	
	女	43	43	42	1	0	0	0	0	
26年3月 卒業生	総数	86	83	82	0	1	3	0	0	
	男	47	44	43	0	1	3	0	0	
	女	39	39	39	0	0	0	0	0	
27年3月 卒業生	総数	79	76	76	0	0	2	0	0	その他1
	男	38	36	36	0	0	2	0	0	
	女	41	40	40	0	0	0	0	0	
28年3月 卒業生	総数	79	74	73	1	0	3	1	0	その他1
	男	48	43	42	1	0	3	1	0	
	女	31	31	31	0	0	0	0	0	

資料 教育委員会事務局 学校基本調査

●高校卒業後の状況

年次	男女別	卒業者 総数	進学者				就業者			その他
			総数	大学	短大	各種学校	総数	就職	自営業	
20年3月 卒業生	総数	61	38	13	5	20	17	17	0	6
	男	34	21	7	1	13	8	8	0	5
	女	27	17	6	4	7	9	9	0	1
21年3月 卒業生	総数	67	46	19	8	19	15	14	1	6
	男	33	20	12	0	8	10	9	1	3
	女	34	26	7	8	11	5	5	0	3
22年3月 卒業生	総数	63	48	17	9	22	12	12	0	3
	男	32	24	13	1	10	7	7	0	1
	女	31	24	4	8	12	5	5	0	2
23年3月 卒業生	総数	67	51	18	6	27	14	14	0	2
	男	31	24	7	2	15	6	6	0	1
	女	36	27	11	4	12	8	8	0	1
24年3月 卒業生	総数	52	37	12	5	20	13	13	0	2
	男	29	22	9	0	13	6	6	0	1
	女	23	15	3	5	7	7	7	0	1
25年3月 卒業生	総数	60	38	18	5	15	18	12	6	4
	男	28	17	13	2	2	8	6	2	3
	女	32	21	5	3	13	10	6	4	1
26年3月 卒業生	総数	54	36	11	8	17	12	11	1	6
	男	31	18	10	0	8	9	8	1	4
	女	23	18	1	8	9	3	3	0	2
27年3月 卒業生	総数	43	27	16	2	9	16	16	0	0
	男	23	15	11	0	4	8	8	0	0
	女	20	12	5	2	5	8	8	0	0

資料 白馬高等学校

●小・中学校児童生徒の平均体位

年	21年		22年		23年		24年		25年		26年		27年		28年			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
身長	小1	北	116.0	117.5	116.4	114.0	115.2	115.3	116.6	115.8	117.2	115.1	116.4	116.5	116.8	116.5	115.5	113.7
		南	114.0	112.9	118.8	116.0	118.0	115.7	118.3	116.8	118.9	114.9	114.3	115.4	114.7	117.1	114.0	115.2
	小6	北	144.4	147.0	146.7	145.3	145.0	145.2	144.0	147.3	142.8	146.8	143.5	147.4	144.5	144.6	143.3	146.7
		南	144.8	145.9	142.1	145.4	143.6	145.8	142.0	145.6	145.5	146.0	142.1	143.7	144.6	145.3	148.8	146.5
	中3	166.0	156.1	162.5	155.3	164.7	155.9	164.7	156.4	166.0	156.2	164.7	155.5	164.2	158.2	165.2	156.6	
	体重	小1	北	20.6	21.5	21.9	19.5	19.8	20.6	20.9	20.1	21.1	19.7	20.6	20.4	21.8	21.8	28.5
南			19.4	19.5	21.9	20.2	22.9	19.6	22.0	21.7	21.3	20.2	19.8	21.3	20.6	21.0	19.8	23.5
小6		北	38.8	39.6	40.6	36.2	39.8	37.8	38.1	35.8	35.0	38.3	36.4	38.9	38.6	35.9	37.2	39.2
		南	36.5	38.0	35.7	34.9	35.5	40.3	34.5	38.3	40.0	36.6	31.9	35.7	35.2	34.9	42.9	38.1
中3		55.7	49.1	54.9	50.5	53.0	49.8	54.6	51.8	55.5	49.1	56.0	50.9	53.7	50.2	55.2	50.0	
座高		小1	北	65.0	66.0	65.0	63.9	63.6	65.3	65.3	65.0	65.7	64.1	65.3	65.2	65.6	65.4	—
	南		63.8	63.5	65.4	64.4	66.5	64.4	65.0	64.6	66.5	64.6	64.0	64.7	64.9	65.2	—	—
	小6	北	77.2	79.1	77.9	78.5	78.2	78.5	78.1	79.0	76.7	79.3	77.1	80.1	77.5	77.9	—	—
		南	77.0	78.9	76.1	76.8	75.8	76.4	75.8	78.5	77.5	78.4	75.6	78.2	76.1	77.8	—	—
	中3	87.9	83.1	84.6	82.4	87.3	84.0	86.5	84.9	87.7	87.7	87.4	83.8	87.0	85.3	—	—	

※座高は28年以降計測しない

資料 白馬南・北小学校 白馬中学校

社会教育・社会体育・文化財

●機 関（順不同）

区 分	数	備 考
公 民 館	1	
分 館	30	
白 馬 村 体 育 協 会	1	
ス ポ ー ツ 少 年 団	12	
白 馬 村 ス キ ー ク ラ ブ	1	一般424名、ジュニア158名 合計582名
文 化 財 審 議 委 員 会	1	委員6名
公 民 館 運 営 審 議 会	1	委員12名
図 書 館 協 議 会	1	委員11名
子 ど も 会 育 成 会	27	
社 会 教 育 委 員	6	
ス ポ ー ツ 推 進 委 員	9	
白馬村伝統的建造物群保存地区保存審議会	1	委員11名

●古墳一覧表

古 墳 名	数	場 所
東 佐 野	11	佐野（東佐野）
土 橋	1	沢渡
向 山	3	沢渡
じ ゃ ご じ 塚	1	三日市場
鬼 門 塚	1	三日市場
小 丸 山	3	堀之内（北谷地）
城 嶺	5	堀之内

●白馬村の宣言

名 前	宣言年月
交 通 安 全 宣 言	昭和57年 3月
暴 力 追 放 宣 言 都 市	昭和59年11月
非 核 平 和 白 馬 村 宣 言	昭和63年 6月
白馬の景観を守り・育て・創造する宣言	平成 2年 3月
人 権 尊 重 の 村 宣 言	平成 6年 9月
青色申告宣言・振替納税推進の村宣言	平成10年 3月
ス キ ー 伝 来 100 年 宣 言	平成24年 9月

●白馬村の百選

名 前	場 所	年 月 日	主 催
名 水 百 選	姫川源流湧水	昭和60年 3月	環境省
日 本 の 道 百 選	村道0105号線（新田から八方間）	昭和62年 8月	建設省
棚 田 百 選	青鬼地区	平成11年 8月	農林水産省
関 川 百 選	姫川源流と親海湿原、白馬三山と山麓温泉郡、佐野坂周辺と西行伝説、白馬大橋からの景観と 河川公園、沢渡大滝と貞麟寺の糸桜、楠川段丘の湧水と落倉自然園、水神信仰と八方池への雨乞い、善鬼信仰と青鬼堰、大出・柳林の湧水と景観、水神宮橋からの景観と通ダム	平成 8年12月	北陸地方建設局 高田工事事務所
信 州 の サ ン セ ッ ト ポ イ ン ト 百 選	大出吊橋 青鬼地区	平成11年10月	長野県観光協会
長野県の自然百選	白馬連山と風吹大池、梅池自然園、姫川源流と親海湿原	昭和62年12月	朝日新聞、長野県、テレビ信州、(財)森林文化協会
遊 歩 百 選	白馬小径	平成14年 9月	読売新聞
日 本 百 名 山	白馬岳 五竜岳	平成 3年 7月	

●国・県 重要文化財・天然記念物

指 定 種 別	指 定 年 月 日	名 称	場 所
国 重要文化財	昭和24年5月30日	神明社 本殿／諏訪社本殿	三日市場
国特別天然記念物	昭和27年3月29日	白馬連山高山植物帯	白馬連峰一帯
県 天然記念物	昭和39年8月20日	八方尾根高山植物帯	八方尾根一帯
県 重要文化財	昭和52年3月31日	銅製御正体 2面	三日市場
県 重要埋蔵文化財	昭和53年6月16日	船山遺跡	蕨平
国 重要伝統的建造物群保存地区	平成12年12月4日	青鬼地区	青鬼

●白馬村指定文化財

指 定 種 別	指 定 年 月 日	名 称	場 所
天 然 記 念 物	昭和49年10月1日	ヒメギフチョウ／ギフチョウ	種指定
天 然 記 念 物	昭和49年10月1日	ハッチョウトンボ／キイトンボ	種指定
天 然 記 念 物	昭和49年10月1日	長谷寺の老杉群	飯森
天 然 記 念 物	昭和49年10月1日	細野諏訪神社の大杉	八方
天 然 記 念 物	昭和49年10月1日	貞麟寺の枝垂れ桜（エドヒガンザクラ）	沢渡
天 然 記 念 物	昭和52年3月1日	八方薬師堂のエドヒガンザクラ	八方
天 然 記 念 物	昭和52年3月1日	深沢十郎様のオオヤマザクラ・カスミザクラ	深空
天 然 記 念 物	昭和52年10月4日	嶺方堀田のオオヤマザクラ	嶺方
天 然 記 念 物	昭和55年2月1日	嶺方のクリ及びイチイ	嶺方
天 然 記 念 物	昭和55年2月1日	嶺方諏訪神社老杉群	嶺方
天 然 記 念 物	昭和55年12月1日	親海湿原・姫川源流植物帯	佐野
天 然 記 念 物	昭和60年1月24日	クロサンショウウオ生息地	佐野・沢渡
天 然 記 念 物	平成1年11月24日	ハクバサンショウウオ	種指定
天 然 記 念 物	平成11年12月24日	八方尾根 鎌池湿原	八方
天 然 記 念 物	平成27年3月5日	神城断層	森上
民 俗 資 料（村宝）	昭和55年2月1日	野平観音堂の庚申塔	野平
民 俗 資 料	昭和52年6月1日	佐野坂西国三十三番観音石像	佐野
民 俗 資 料	昭和52年6月1日	観音原 西国・坂東・秩父百番観音石像	新田
民 俗 資 料	昭和60年1月24日	熊突き槍／カモシカ皮製杵／馬の尻毛製猟師帽子	
有 形 文 化 財（村宝）	昭和55年2月1日	日光寺鱧口（至徳3年銘）	切久保
有 形 文 化 財（村宝）	昭和55年2月1日	切久保庚申塔	切久保
有 形 文 化 財（村宝）	昭和60年1月24日	小丸山遺跡出土遺物一括	白馬村民族資料館
有 形 文 化 財（村宝）	昭和60年1月24日	鉄製鱧口（長禄4年銘）	沢渡
有 形 文 化 財	平成13年12月20日	神明社 絵馬	三日市場
有 形 文 化 財	平成13年12月20日	神明社 禁制札	三日市場
有 形 文 化 財	平成13年12月20日	嶺方諏訪社 絵馬	嶺方
有 形 文 化 財	平成13年12月20日	嶺方諏訪社 本殿	嶺方
有 形 文 化 財	平成13年12月20日	切久保諏訪社 本殿	切久保
有 形 文 化 財	平成13年12月20日	長谷寺 伽藍（本堂・庫裏・山門）	飯森
無 形 文 化 財	昭和60年1月24日	青鬼神社祭典 火鑽り（揉み）の神事	青鬼
史 跡	昭和60年1月24日	神城古墳群	
史 跡	昭和60年1月24日	大宮山城跡	三日市場
名 勝	平成13年12月20日	長谷寺 庭園	飯森

参 考 資 料

白馬岳の高山植物

●白馬岳特有高山植物

オニノガリヤス	クモイナデシコ	※ シロウマチドリ	ヒナコゴメグサ
ミネノガリヤス	クモイミミナグサ	ユキクラトウチソウ	※ シロウマスケ
オクヤマガヤ	タカネミミナグサ	※ シロウマアカバナ	※ シロウマイタチシダ
タカネナルコスゲ	キクザキタカネミミナグサ	※ シロウマリンドウ	ウメハタザオ
※ シロウマヒメスゲ	ショウズハタザオ	タカネセンブリ	

●学術上極めて重要な稀少植物（白馬岳産）

ミヤマハナワラビ	タカネイワヤナギ	コモチタカネイチゴツナ	シリシオウギ
ハゴロモグサ	ツムモグサ	カッタスゲ	※ シロウマオウギ
オクヤマワラビ	ムカゴユキノシタ	ホスゲ	ミヤマハナノシブ
タカネヒカゲノカズラ	クモマキンボウゲ	ヒゲハリスゲ	ミヤマムラサキ
ミヤマヒカゲノカズラ	タカネキンボウゲ	タカネクロスゲ	ウルップソウ
タカネスギカズラ	クモイハタザオ	タカネイ	ハクサンオオバコ
コケスギラン	クモマグサ	クロミノイワゼキショウ	
エゾソモソモ	タカネソモソモ	※ シロウマアサツキ	
※ シロウマナズナ	リシリカニツリ		

●白馬岳に由来のある植物

※ シロウマオトギリ	※ シロウマゼキショウ	レンジイワヤナギ	ダイニチアザミ
※ シロウマレイジンソウ	※ シロウマフウロウ	ユキクラヌカボ	
※ シロウマタンポポ	※ シロウマウスユキソウ	ユキクラトウチソウ	
※ シロウマツガザクラ	ハクバブシ	※ シロウマナズナ	
※ シロウマアカバナ	※ シロウマオウギ	※ シロウマヨモギ	
※ シロウマアサツキ	※ シロウマチドリ	(タカネヨモギ)	

(※印はシロウマの名前がついているもの)

白馬岳の鳥と哺乳類

●鳥類

種 名	山麓帯	亜高山帯	高山帯	種 名	山麓帯	亜高山帯	高山帯
キ セ キ レ イ	○	○	○	ア カ ゲ ラ	○	○	
ホ シ ガ ラ ス		○	○	ク マ タ カ		○	
ウ ソ		○	○	キ ク イ タ ダ		○	
メ ボ ソ		○	○	サ メ ビ タ キ		○	
ル リ ビ タ キ		○	○	エ ゾ ム シ ク イ		○	
ジ ユ ウ イ チ		○	○	マ ミ ジ ロ		○	
イ ヌ ワ シ		○	○	コ マ ド リ	○	○	
ウ グ イ ス		○	○	オ オ ア カ ゲ ラ		○	
ビ ン ズ イ ス	○	○	○	イ ワ ツ バ メ		○	
ホ ト ト ギ ス	○	○	○	ア マ ツ バ メ		○	
マ ヒ ヒ ワ	○	○	○	ハ リ オ ア マ ツ バ		○	
ラ イ チ ョ ウ		○	○	イ ワ ヒ バ リ	○	○	
ミ ソ サ ザ イ		○		キ ビ タ キ	○	○	
シ ジ ユ ウ カ	○	○		ヤ ブ サ メ	○	○	
ヤ マ ガ ラ	○	○		ト ラ ツ グ	○	○	
ゴ ジ ユ ウ カ	○	○		コ ル リ	○	○	
コ ゴ ヲ	○	○		ア オ ゲ ラ	○	○	
ヒ ゴ ヲ	○	○					

●哺乳類

シロウマトガリネズミ	S. 26. 8月 白馬岳山頂で一匹だけ採集された新種。
ヒメヒミズ	白馬岳や唐松岳で採集されている日本固有種。
ホンドザル	白馬岳から祖母谷への途中に群棲している。
ツキノワグマ	冬は高山の岩穴や古木のホラ穴に冬眠し、冬眠中に二頭の子を生む。
ホンドタヌキ	アナグマによく似ている。夜行性で夜明けに出歩く。樽池からの記録がある。里に出て作物を害す。
ホンドキツネ	雌はコンコン雄はギャーギャーと鳴く。肉食性で昔より数は少なくなっている。
ホンドテン	美しい体色と良質の毛皮は広く知られている。
ホンドイタチ	山麓から亜高山にまで分布していて、テンを小さくしたような動物で肉食。
ホンドオコジョ	ヤマイタチともいい、体毛は夏は褐色冬は白色となり、高山の岩間などに棲む。
ニッポンアナグマ	体の恰好はタヌキに良く似ているが、手は熊の手に良く似ている。冬眠し肉は美味である。
トウホクノウサギ	夏毛は褐色であるが、冬毛は褐色型と白色方の二つがる。山麓から亜高山まで棲む。
ホンドリス	山麓から亜高山の針葉樹林に生活、愛きょうある姿をふり廻している。
ホンドモモンガ	山麓上部から亜高山に棲む。ムササビに比べて小獣で、9月頃子どもを生む。
ヤマ	山麓から亜高山まで棲む。冬は球状になって冬眠する。日本特産獣である。
ニイガタヤチネズミ	高山性のネズミで山麓にはいない。這い松や苔の下にトンネルを作って穴居生活をする。
ヒメネズミ	アカネズミに似ているがこれより小さい。上種と同じく高山に棲むネズミで、地下生活と半樹上生活をする。
ニホンカモシカ	ライチョウと共に高山の代表動物で、1500m以上の高山に棲み、草食性でおとなしい動物である。最近では数が増え里山へも出没するようになった。

八方尾根の動植物

●黒菱平湿地のおもな植物

コバイケイ	ニッコウキズゲ	ショウジョウバカマ	キンコウカ
マイズルソウ	トウヒレン	タカネニガナ	イワイチョウコイワカガミ
チングルマ	カライトソウ	ナガバノ	シロワレモコウ
シモツケソウ	クロマメノキ	コメツツジ	アカモノクロウスゴ
イワナシ	サワラン	ミタスゲ	ワタスゲ
ホタルイ	ミクリ	ハナゴケ	メイヤクアオイ
ヤマドリゼンマイ	チマキザサ		

●鳥（夏）

山麓 黒菱	ウグイス	ヤブサメ	センダイムシクイ	シジュウカラ
	ヒガラ	ヤマガラ	クロツグミ	ホオジロ
	カワラヒワ	カシラダカ	アオジノジロ	カケス
	ツツドリ	コゲラキビタキ	オオルリ	ルリビタキ
シメ				
黒菱 八方池	ウグイス	ウソ	キセキレイ	ノジロ
	ビンズイ	ホトトギス	ヨタカアマツバメ	ホシガラス
	ヒガラ	カケス	カワラヒワ	ヤマガラ
	ホオジロ	シメ	イワヒバ	セグロセキレイ
	クロツグミ	コマドリ	イワツバメ	アジサシ
	カヤクグリルリビタキ	メボソ		

●蝶とトンボ

付黒菱平	オオイトトンボ	ホシヤンマ	カオジロトンボ	ルリボシヤンマ	カラスアゲハ	アゲハ
	キアゲハ	コヒョウモン	クモガタヒョウモン	ヒメキマダラヒカゲ	クロヒカゲ	ウラクロシジミ
	ジョウザンミドリシジミ		ゴマシジミ	ミヤマシジミ		
付八方池	アゲハ	ミヤマシジミ	ヒメシジミ	コヒョウモン	フタスジチョウ	ベニヒカゲ
	クモバベニヒカゲ	ミヤマカラスアゲハ	アサギマダラ	キアゲハ	クモマツマキ	

白馬のその他の主な動物

魚類	イワナ	川魚の王様といわれ、水温18℃以下の清く美しく、しかも冷たい水でないと棲まない。この魚は氷河時代のサケ、マスといっしょに海から遡上して来たものが陸封されたもので氷河時代の生きた化石といわれている。白馬山系の各水系に棲んでいるが近頃は少なくなっている。
両生類	モリアオガエル	鮮緑色の美しい体色に濃い金色の瞳が一層この蛙を愛らしく見せる。6～7月の頃猿倉登山路や八方池付近の潤葉樹の葉へコップパン大の乳白色泡状の卵を産む。各地で天然記念物に指定されている。
	ヤマアカガエル	山地に棲むアカ蛙はほとんどこの種である。
	タゴガエル	山地に棲む珍しい蛙として知られている。白馬山麓の山地の各所の小流に産卵する。
	アズマヒキガエル	山麓から2,600mまでの亜高山に棲んでいる。亜高山に棲むものは美しい体色をしていて別種とされたこともある。
	クロサンショウウオ	山麓から2,500mまでの池沼の限られたところに棲んでいる。白馬大池、八方池には雪解けの頃産卵にたくさん集まる。
	ハコネサンショウウオ	クロサンショウウオの沼型に比し本種は溪流型で山麓から亜高山の溪流に幼生がみられる。
	ハクバサンショウウオ	1975年落倉湿原で発見された新種のサンショウウオで全国で白馬村以外では1ヶ所産地が知られるだけの希少種。
ヒダサンショウウオ	飛騨山脈を中心に棲息するサンショウウオで、白馬村に棲息することが知られたのは最近である。	
爬虫類	マムシ	数は少なく限られた場所に棲む。
	ジムグリ	ヤマカガシと並んで山地では個体数の最も多いヘビで2,500m以上にまで棲んでいる。
	ヤマカガシ	2,000m前後まで棲んでいて、個体数は多い。蛇の中では一番美しいものであるが食用にはならない。
	タカチホヘビ	別名をセグロヘビといい頭から尾にかけて黒い地紋が走っている。日本最小のヘビで800～1,000mの辺りに棲んでいる。
	アオダイショウ	山麓から1,500m位まで分布し大きいものでは2mに達する。樹のぼりも上手である。
	シマヘビ	アオダイショウに見似ていて山麓に多く見かける。性荒く、毒性はないが喰いつくことがある。
	シロマダラ	500m～1,000mの所に棲んでいるが数は多くない。夜行性であるので一般にはあまり知られていない。
昆虫類	セッケイムシ(禰翔目)	別名セッケイカワゲラといい、夏日雪渓上を歩いていることがある。若虫は雪渓下の水温の極めて低い水中で生活し、親虫でさえ10m/m位の小さい黒いカワゲラで2,500m辺りに分布している。
	トワダカワゲラ	体長20m/m内外、体は他のカワゲラとは大変異なり円筒型で平たくない。また呼吸器が腹部末端にあつて、環状をなし、呼吸の際開いたり閉じたりする。水温の低いしかも年間の変化の少ない山間の小溪流に棲息、10～11月親となる。同類はオーストラリアに産するのみで、世界に珍しく一科一属で、極めて原始的な虫である。
	ガロアムシ	亜高山帯から上にいる。日本と北米の一部にのみ産する虫で、極めて原始的な体をしている有名な虫である。
有名な昆虫	ギフチョウ・ヒメギフチョウ	ギフチョウ・ヒメギフチョウは、アゲハチョウ科のチョウでどちらも雪解け直後の雑木林や杉林に現れる。ともに、羽には黄色と黒のダンダラ模様があり、美しいので「春の女神」と呼ばれている。日本での生息区域は本州中部から北にギフチョウ、南にヒメギフチョウと分かれている。白馬村はちょうどこの分布境界上に位置しているため、両種が生息している。食草はウスバサイシン、カンアオイであり、卵もこれらの葉の裏側に産み付ける。吸蜜草としてはカタクリなどがある。

白馬村の山麓から平地の注目植物

ラン科の植物48種			
ミヤマアオイ	ウスバサイシン	カタクリ	フクジュソウ
ツメレンゲ	イワシモツケ	ホロムイソウ	ヤナギトラノオ
ミツガシワ			

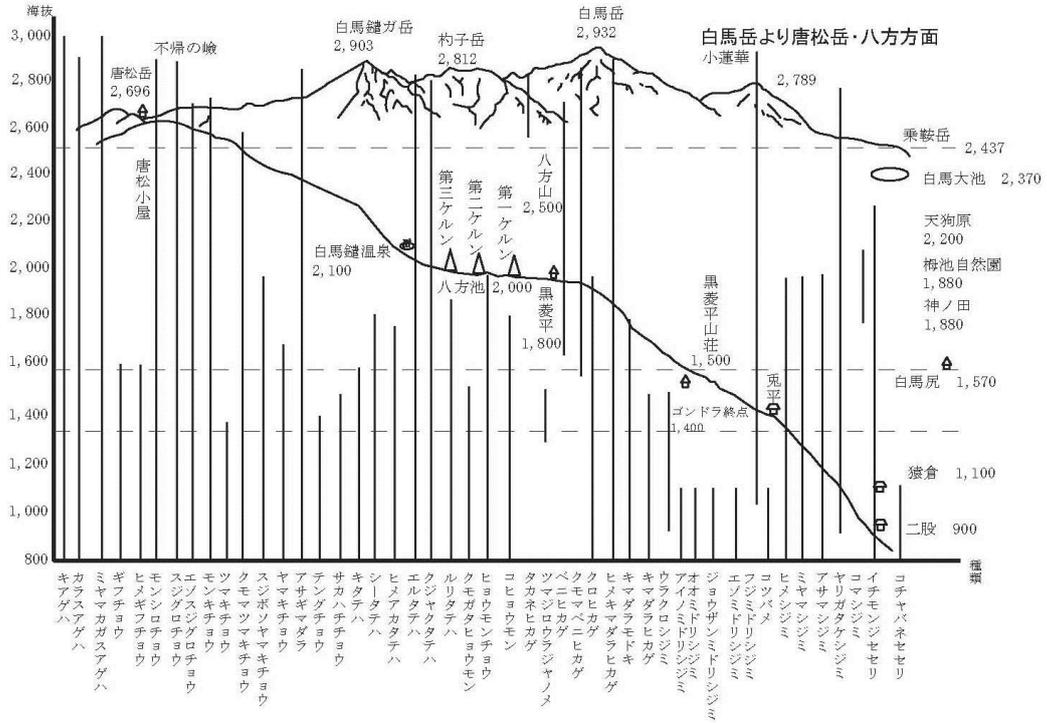
県自然環境保全地区（親海、姫川源流の主な植物）

フクジュソウ	ザゼンソウ	ネコノメソウ	カタクリ
ニリンソウ	ヤナギトラノオ	キクザキイチリンソウ	タチツボスミレ
フツキシソウ	ルイヨウボタン	ミツガシワ	ホロムイソウ
サギスゲ	カキツバタ	バイカモ	ヒメザゼンソウ
アゼスゲ	オドリコソウ	トキシソウ	ネジバナ
ヒツジグサ	ツルコケモモ	アギナシ	ツリフネソウ
フシグロセンノウ	クサレダス	ミズオトギリ	コシロネ
ヘラオモダカ	サワギキョウ	ミソハギ	タヌキモ
モウゼンゴケ	コバギボタン	チダケサシ	ヨシ
ヤチアザミ	トリアシショウマ	ノコンギク	ゴマナ
ウメバチソウ	ワレモコウ	ヤマネコヤナギ	レンゲツツジ
ツリバナ	コマユミ	タンナサワフタギ	ノイバラ
ズミ	ノリウツギ		

白馬の山菜

和名	科名	方言	和名	科名	方言
ゼンマイ	ゼンマイ科	ゼンマイ	ヤマヨモギ	キク科	ヨモギ
ワラビ	ウラボシ科	ワラビ	アザミ各種	キク科	アザミ
クサソテツ	ウラボシ科	コーミ・コゴミ	ギボウシ	ユリ科	コーレツバ・ホーレンバ
ウワバミソウ	イラクサ科	ミズナ	ヤブカンゾー	ユリ科	カラシヨウギ
ニリンソウ	キンポウゲ	ソバナ	ギョウジャニンニク	ユリ科	タケビル
ウド	ウコギ科	ウド	ノビル	ユリ科	アサツキ
タラノキ	ウコギ科	タラノメ	オオバユキザサ	ユリ科	アマナ
ヨブスマソウ	キク科	ウトブキ	ヤマノイモ	ユリ科	ヤマイモ
ミヤマメシダ	ウラボシ科	タケワラビ	ソバナ	キキョウ科	フキダチ・クキダチ
イラクサ	イラクサ科	イラ・エラクサ	ネマガリダケ	タケ科	ヘイジクダケ
ツリガネニンジン	キキョウ科	トトキ	ハンゴンソウ	キク科	アサナ・ヤマソ
フキ	キク科	フキ	オオハナウド	セリ科	セイキ
エビラフジ	マメ科	アズキナ			

白馬連峰の蝶類の垂直分布



村内主要公共機関・施設

区 分	名 称	所 在 地	電 話
国 出 先 機 関	国土交通省松本砂防工事事務所姫川出張所	北城6929-2	72-2254
	中信森林管理署白馬治山事務所	北城5598-1	72-2412
	中信森林管理署白馬森林事務所	北城7078-2	72-2039
県・広域連合 出 先 機 関	大町警察署白馬村交番	北城5855	72-2009
	長野県白馬山岳遭難救助対策センター	北城5851-1	72-2481
	北アルプス広域北部消防署	北城9715-2	72-0119
村 機 関	白馬村役場	北城7025	72-5000
	白馬村しろうま保育園	北城6509	72-3088
	白馬村子育て支援ルーム	北城6938	72-3025
	白馬村学校給食共同調理場	北城7078	72-5143
	白馬村社会福祉協議会	北城7025	72-7230
	白馬村土地改良区	北城7025 役場内	72-5000
	白馬村営農支援センター	北城7025 役場内	72-5000
	白馬村振興公社	神城21462-1	75-3788
	白馬村観光局	北城7025	72-7100
	白馬山麓環境施設組合清掃センター	北城9305-1	72-3312
	白馬山麓環境施設組合クリーンコスモ姫川	小谷村千国乙7276	83-3100
村 施 設	白馬村保健福祉ふれあいセンター	北城7025	72-7230
	ウイング2 1	北城2066	72-8770
	白馬村図書館	北城7025	72-5200
	白馬ジャンプ競技場	北城4133	72-7611
	白馬クロスカントリー競技場 (スノーハーブ)	神城3003	75-3934
	白馬村多目的研修集会施設	北城7025	72-5000
	白馬村神城多目的集会施設	神城21424-1	75-3244
	白馬村農業体験実習館	神城22870-1	75-3359
	白馬村南部農業者トレーニングセンター	神城1745	75-2001
	白馬村北部農業者トレーニングセンター	北城12867-36	72-5744
	B & G 白馬海洋センタープール	北城12867-238	72-5665
	B & G 体育館	北城1947-3	—
	白馬村浄化センター	北城7370	72-7080
	二股浄水場	北城9346甲ネーヲ	72-4684
	白馬グリーンスポーツの森 (いこいの杜)	北城265	72-4755
	白馬村歴史民俗資料館 (白馬グリーンスポーツの森 内)	北城265	72-4755
	学 校 関 係	村立白馬南小学校	神城7035
村立白馬北小学校		北城7078	72-2029
村立白馬中学校		北城2180	72-2026
県立白馬高等学校		北城8800	72-2034
福 祉 施 設	デイサービスセンター「白嶺」	神城22847-2	75-4030
	訪問看護ステーション「はくば」	神城21551	75-4121
	白馬村社協デイサービスセンター「岳の湯」	北城265-38	85-0201
	特別養護老人ホーム「白嶺」	神城22847-2	75-4010
医 療 機 関	横沢医院	北城9715-2	72-2008
	栗田医院	北城5986	72-2428
	公済堂 (北沢) 医院	北城7078	72-2013
	白馬診療所	神城21551	75-4123
	神城醫院	神城22844	75-7050
	しんたにクリニック	神城24195-56	75-4177
山 小 屋	村営 猿倉荘	白馬岳登山口	白馬村 振興公社
	村営 頂上宿舎	白馬岳山頂	
	村営 天狗山荘	天狗尾根	75-3788
	村営 八方池山荘	八方尾根第一ケルン上	72-2855
そ の 他	白馬商工会	北城7078	72-5101
	J R 白馬駅	北城6359	72-2014
	白馬郵便局	北城7064-5	72-2320
	神城郵便局	神城22742-1	75-2800

村民憲章 (昭和54年11月1日制定)

わたくしたちは、北アルプスの山なみにいただかれて生きる、白馬村民です。
白馬岳、姫川に象徴される豊かな自然風土は、わたくしたち白馬村民のいのちです。
わたくしたちは、村の歴史をととび、未来を語り、さらにすばらしい村にする願いをこめて、ここに村民憲章を制定します。

- 一、自然に学び風雪に耐えて 力強く生きましょう
- 一、先祖の遺産を受け継ぎ 地域に根ざした文化を築きましょう
- 一、あたたかい心を育て 明日をつくる喜びをわかちましょう
- 一、美しい山河を守り 住みよい村をつくりましょう
- 一、白馬の土と人を愛し 来訪者をあたたかく迎えましょう

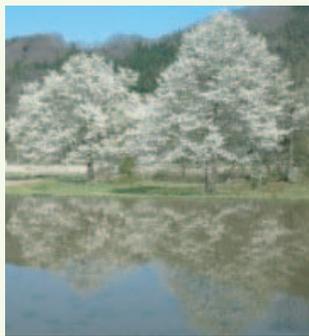
村花

カタクリ



村木

コブシ



村木

オオヤマザクラ



姉妹都市

静岡県 河津町

河津町は、伊豆半島の東南に位置する海と温泉の町です。

温暖な気候に恵まれており、果樹園芸が盛んです。

また、川端康成「伊豆の踊り子」の舞台となった河津温泉郷は伊豆随一の規模を持ち、多くの観光客を魅了しています。

和歌山県 太地町

太地町は、昔から「くじらの町」として知られる漁業と観光の町です。

紀伊半島の最南端に位置し、温暖な気候と熊野灘に面した美しい景観が多くの観光客に愛されています。

